

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 健康増進課	担当課長名	山田和彦
(※)第2期実施計画の事業名	母子保健事業	財務会計上の事業名	4か月児健康診査事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2061 1	財務会計上の短縮番号	3388
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第6節保健衛生の充実	
	項目	項目1母子保健の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	疾病や運動発達の遅滞・障害等を早期に見出す。また、この時期に必要なかつ適切な育児・栄養・発達等の保健指導を行い、乳児の健全な成長発達を図るとともに、育児を支援する。
事業の対象(誰を、何を)	4か月児
事業の手段・方法(どのように)	集団指導、問診、身体計測、小児科診察、保健指導(育児、栄養、発達、予防接種等)
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 9 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	母子保健法第13条(健康診査)、母性、乳幼児に対する健康診査及び保健指導の実施(厚生省児童家庭局長通知)

2 事業費等

区分	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(予算)	H27/H26	
事業費(千円)	1,853	1,863	2,125	2,186	114.1%	
主な内訳	報償金	1,784	1,800	2,067	2,109	114.8%
	消耗品費	61	55	52	64	94.5%
	通信運搬費	3	4	4	10	100.0%
人件費(人・千円)	1.71 10,577	1.71 11,077	2.50 12,360	2.80 12,720	146.2%	
内訳	正職員	1.20 9,360	1.30 10,140	1.30 9,880	1.30 9,620	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0.50 1,200	0.30 750	0.40 1,120	0.50 1,400	133.3%
臨時的任用職員	0.01 17	0.11 187	0.80 1,360	1.00 1,700	727.3%	
支出合計 A	12,430	12,940	14,485	14,906	111.9%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	12,430	12,940	14,485	14,906	111.9%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容	受益者負担が無いため					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	小児科診察は医療機関に委託可能
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	育児状況や産婦のメンタルヘルスの確認、事後フォローは保健師が対応しているため、保健指導が不十分になる可能性がある。また健診時に様々な地域の子育て情報を周知しており、保護者にも有益になっている。現行のような集団健診であるメリットは大きい。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(予定)	目標値(H30)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	実施回数	回	24	24	24	24	24
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	受診率	%	97.3	98.2	98.3	98.0	98.0
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	受診者数	人	790	809	790	800	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	高い受診率を維持している。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	健診からフォローにつながる事が多く有効な事業であるが、健診の精度評価や保健指導の評価は未実施である。保健指導の内容については、育児支援や虐待の発生予防の視点も必要になってきており、対応が必要。受診率は高いが、維持・向上に引き続き努めていかなければならない。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度(平成27年度比)の取組	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	高い受診率により、事業目的には対応し、一定成果を挙げている。また、保護者支援の場もなっている。	
現在抱える課題とその対策	課題	市民サービスとしては、健診内容・質の維持・向上、さらなる受診のしやすさ。事業実施の課題としては、小児科医の確保が困難であることが経年的な課題。
	対策	健診スタッフの質の維持・向上に努める。受診率や受診者の声を踏まえ、利便性の検討。小児科医師の確保については予算的なことも含め引き続き検討が必要。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	乳児の健全な育成について保健指導・育児支援の必要性は高い。受診率の維持に努める。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 健康増進課	担当課長名	山田和彦
(※)第2期実施計画の事業名	母子保健事業	財務会計上の事業名	3歳児視力・聴覚検診事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2061	1	財務会計上の短縮番号 3391
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第6節保健衛生の充実	
	項目	項目1母子保健の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	弱視を引き起こす斜視や屈折異常などの視力障害および軽度から中程度難聴の原因となる滲出性中耳炎を早期発見し、治療につなげる。
事業の対象 (誰を、何を)	3歳6か月児健診時に回収したアンケート結果より必要と判断した者
事業の手段・方法 (どのように)	問診、視力検査(ランドルト環による検査)、眼科診察 問診、耳鼻科診察
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 9 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	母子保健法第12条(健康診査)、乳幼児に対する健康診査の実施について(厚生省児童家庭局長通知)

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26	
事業費(千円)		313		285		290		324		101.8%	
主な内訳	報償金	288		264		288		300		109.1%	
	消耗品費	21		17		0		18		0.0%	
	通信運搬費	3		2		1		6		50.0%	
人件費(人・千円)		0.20	1,020	0.40	1,980	0.40	1,970	0.40	1,930	100.0%	
内訳	正職員	0.10	780	0.20	1,560	0.20	1,520	0.20	1,480	100.0%	
	再任用短時間勤務職員	0		0		0		0		-	
	任期付職員(フルタイム)	0		0		0		0		-	
	任期付職員(短時間勤務)	0		0		0		0		-	
	非常勤職員	0.10	240	0.10	250	0.10	280	0.10	280	100.0%	
臨時的任用職員		0		0.10		170		0.10		170	100.0%
支出合計 A		1,333		2,265		2,260		2,254		99.8%	
財源	国・府支出金									-	
	地方債									-	
	その他( )									-	
	うち受益者負担 B									-	
一般財源 C		1,333		2,265		2,260		2,254		99.8%	
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%	
受益者負担率 B÷A										-	
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容		受益者負担が無いため									

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	検診業務。医療機関への委託が可能。
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	委託により職員の出勤が減り、業務の簡素化は可能と考える。また市民の利便性も向上すると考えられるが、経費的な面で、受託してもらえるかは未定である。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	視力検診受診者数	人	63	53	48	50	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	聴覚検診受診者数	人	29	21	15	15	-
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	視力検診実施回数	回	6	6	6	6	-
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	聴覚検診実施回数	回	6	5	6	6	-
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				本事業以外に直接医療機関に受診する場合もあるため。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない)	<input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある	<input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)			
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない)	<input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある	<input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)			
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		視力・聴覚の障害を早期発見・早期治療につなげる二次健診であり、受診者が多いことがよいという事業でない。受診者には有効だが、効率性は検討の余地がある。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	視力・聴覚の障害の早期発見には寄与しているが、検診の方法は検討する余地がある。	
現在抱える課題と対策	課 題	医療機関でないため、検査や診察に限度がある。また、疾患や障害を発見した場合、あらためて医療機関に受診となり、治療につながるまで時間がかかる。
	対 策	医療機関への委託も含め、検診方法の検討。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	聴覚検診については受診者数も年々減少しており、検診のあり方を検討。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 健康増進課	担当課長名	山田和彦
(※)第2期実施計画の事業名	母子保健事業	財務会計上の事業名	1歳6か月児健康診査事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2061 1	財務会計上の短縮番号	3383
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第6節保健衛生の充実	
	項目	項目1母子保健の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	歩行や言語等の発達の評価を行うのに適切な1歳6か月時に健診を行い、運動・精神発達の遅滞や障害、視聴覚の障害、その他の疾病や異常等を早期に発見する。また、適切な保健指導を行うことにより、児の健全な成長発達を図る。
事業の対象(誰を、何を)	1歳6か月児
事業の手段・方法(どのように)	集団指導、問診、身体計測、小児科診察、歯科診察、発達相談、保健指導(育児・栄養・歯科・予防接種など)
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 2 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	母子保健法第12条(健康診査)、乳幼児に対する健康診査の実施について(厚生省児童家庭局長通知) 妊産婦、乳児及び幼児に対する歯科健康診査及び保健指導の実施について(厚生省児童家庭局長・健康政策局長連盟通知)

2 事業費等

区分	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(予算)	H27/H26	
事業費(千円)	3,057	2,919	3,551	3,291	121.7%	
主な内訳	報償金	2,649	2,503	3,011	2,826	120.3%
	消耗品費	133	135	129	140	95.6%
	修繕料	146	141	138	0	97.9%
人件費(人・千円)	1.98 12,599	2.16 13,527	2.85 14,430	3.15 14,850	131.9%	
内訳	正職員	1.45 11,310	1.55 12,090	1.55 11,780	1.55 11,470	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.02 72	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0.50 1,200	0.50 1,250	0.40 1,120	0.60 1,680	80.0%
	臨時的任用職員	0.01 17	0.11 187	0.90 1,530	1.00 1,700	818.2%
支出合計 A	15,656	16,446	17,981	18,141	109.3%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	15,656	16,446	17,981	18,141	109.3%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容	受益者負担が無いため					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	小児科診察は小児科医療機関に可能だが、栄養指導、歯科診察、発達検査には対応できない。又それぞれを委託すると、健診としての総合判定が煩雑になり困難。健診後のフォロー事業への案内もスムーズでなくなる。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(予定)	目標値(H30)
				<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	実施回数	回	24	24
<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果		受診率	%	96.0	96.3	97.9	97.0	97.0
<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果		受診者数	人	838	776	806	800	-
<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	高い受診率を維持している。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	健診からフォローにつながる事が多く有効な事業であるが、健診の精度評価や保健指導の評価は未実施である。保健指導の内容については、育児支援や虐待の発生予防の視点も必要になってきており、対応が必要。受診率が高いが、維持・向上に引き続き努めていかなければならない。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	100%に近い受診率により、事業目的には対応し、一定成果を挙げている。	
現在抱える課題とその対策	課題	市民サービスとしては、健診内容・質の維持・向上、さらなる受診のしやすさ、事業実施の課題としては、小児科医の確保が困難であることが経年的な課題。
	対策	健診スタッフの質の維持・向上に努める。受診率や受診者の声を踏まえ、利便性の検討。小児科医師の確保については予算的なことも含め引き続き検討が必要。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	乳幼児の健全な育成に適切な保健指導の必要性は高い。受診率の維持向上に努める。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 健康増進課	担当課長名	山田和彦
(※)第2期実施計画の事業名	母子保健事業	財務会計上の事業名	3歳6か月児健康診査事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2061 1	財務会計上の短縮番号	3389
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第6節保健衛生の充実	
	項目	項目1母子保健の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	人間としての人格形成に重要な時期である3歳時に幼児中期の総合的な健診を行うことで、運動・精神発達の障害や視聴覚の障害、その他の疾病や異常を早期に発見する。また、適切な保健指導を行うことにより、児の健全な成長発達を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	3歳6か月児
事業の手段・方法 (どのように)	集団指導、問診、尿検査、身体計測、小児科診察、歯科診察、発達相談、保健指導(育児・栄養・歯科・予防接種など)
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 9 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	母子保健法第12条(健康診査)、乳幼児に対する健康診査の実施について(厚生省児童家庭局長通知) 妊産婦、乳児及び幼児に対する歯科健康診査及び保健指導の実施について(厚生省児童家庭局長・健康政策局長連盟通知)

2 事業費等

区分	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (予算)	H27/H26	
事業費(千円)	2,432	2,509	2,670	3,310	106.4%	
主な内訳	報償金	2,149	2,229	2,438	2,989	109.4%
	消耗品費	147	133	81	120	60.9%
	通信運搬費	105	112	106	116	94.6%
人件費(人・千円)	1.76 12,047	1.96 13,027	2.75 14,260	3.05 14,570	140.3%	
内訳	正職員	1.45 11,310	1.55 12,090	1.55 11,780	1.55 11,470	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0.30 720	0.30 750	0.40 1,120	0.50 1,400	133.3%
臨時的任用職員	0.01 17	0.11 187	0.80 1,360	1.00 1,700	727.3%	
支出合計 A	14,479	15,536	16,930	17,880	109.0%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	14,479	15,536	16,930	17,880	109.0%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容	受益者負担が無いため					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	小児科診察は小児科医療機関に可能だが、栄養指導、歯科診察、発達検査には対応できない。又それぞれを委託すると、健診としての総合判定が煩雑になり困難。健診後のフォロー事業への案内もスムーズでなくなる。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (予定)	目標値 (H30)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	実施回数	回	24	24	24	24	24
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	受診率	%	93.8	96.7	95.4	96.0	96.0
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	受診者数	人	836	868	831	800	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	高い受診率を維持している。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	健診からフォローにつながる事が多く有効な事業であるが、健診の精度評価や保健指導の評価は未実施である。保健指導の内容については、育児支援や虐待の発生予防の視点も必要になってきており、対応が必要。受診率は高いが、維持・向上に引き続き努めていかなければならない。						

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	高い受診率により、事業目的には対応し、一定成果を挙げている。	
現在抱える課題と対策	課題	市民サービスとしては、健診内容・質の維持・向上、さらなる受診のしやすさ、事業実施の課題としては、小児科医の確保が困難であることが経年的な課題。
	対策	健診スタッフの質の維持・向上に努める。受診率や受診者の声を踏まえ利便性の検討。小児科医師の確保については予算的なことも含め引き続き検討が必要。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	発達に遅れのある幼児を早期発見し、適切な支援につなぐ。居所不明児の把握にも有効である。受診率の維持に努める。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 健康増進課	担当課長名	山田和彦
(※)第2期実施計画の事業名	母子保健事業	財務会計上の事業名	妊婦・乳児健康診査事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2061 1	財務会計上の短縮番号	3402
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第6節保健衛生の充実	
	項目	項目1母子保健の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	安全な出産のために妊娠中の異常の早期発見を行うとともに、妊婦の健康の保持増進を図る。乳児の疾病や心身障害の早期発見を行い、乳児の健全な成長発達を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	妊婦および乳児
事業の手段・方法 (どのように)	医療機関委託による妊婦及び乳児健診
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 9 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	母子保健法第13条(健康診査)、母性、乳幼児に対する健康診査及び保健指導の実施について(厚生省児童家庭局長通知)

2 事業費等

区分	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (予算)	H27/H26	
事業費(千円)	52,498	67,696	74,489	89,813	110.0%	
主な内訳	印刷製本費	171	171	168	180	98.2%
	検査委託料	42,270	60,816	68,440	79,571	112.5%
	健康診査扶助費	5,056	6,707	5,879	10,000	87.7%
人件費(人・千円)	0.90 5,800	1.10 6,750	0.80 6,080	0.80 5,920	72.7%	
内訳	正職員	0.70 5,460	0.80 6,240	0.80 6,080	0.80 5,920	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0.20 340	0.30 510	0	0	0.0%	
支出合計 A	58,298	74,446	80,569	95,733	108.2%	
財源	国・府支出金	5,367	10,475			0.0%
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	52,931	63,971	80,569	95,733	125.9%	
一般財源比率 C÷A	90.8%	85.9%	100.0%	100.0%	116.4%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容	受益者負担が無いため					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	すべて委託にて実施
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (予定)	目標値 (H30)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	妊婦健診受診者数	人	10,422	10,497	9,417	10,000	9,600
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	乳児健診受診者数(一般+後期)	人	1,355	1,325	1,338	1,300	1,300
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	受診者数(延)	人	11,777	11,822	10,755	11,300	10,900
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	受診者は、ほぼ目標値を達成した数値になっており、受診率の低下はみられない。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	妊婦健診は、受診者数より、一人あたりほぼ標準的は14回の受診ができていると考えられる。乳児健診の受診率は向上の余地がある。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	経済的負担の軽減を図ることは、受診のしやすさにつながり、一定の成果を挙げている。	
現在抱える課題と対策	課題	妊婦健診は府内平均に比べ公費負担額が低い状況がある。受診率への大きな影響はないと考えられるが、低所得層には経済的負担の軽減は必要。
	対策	公費負担額については、近隣自治体の状況も参考にし検討は必要。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	医療機関で行う妊婦・乳児対象の健康診査について、健診費用を市が一部負担する事業。公費負担額については、各市の状況も見ながら予算時期に検討する。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 健康増進課	担当課長名	山田和彦
(※)第2期実施計画の事業名	母子保健事業	財務会計上の事業名	予防歯科室事業(母子保健)
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2061 1	財務会計上の短縮番号	3387
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第6節保健衛生の充実	
	項目	項目1母子保健の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	幼児のう蝕予防を図り、生涯を通じた歯や口腔の健康づくりの基礎を築く
事業の対象(誰を、何を)	1歳～7歳までの市民(平成9年～平成17年度までは、1歳～6歳までの市民)
事業の手段・方法(どのように)	「よい歯の教室」受講により登録し、誕生月とその半年後に歯科検診、ブラッシング、フッ素塗布をセットで受診できる
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 9 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区分	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(予算)	H27/H26	
事業費(千円)	3,242	3,012	2,666	3,833	88.5%	
主な内訳	健康管理委託料	3,241	3,011	2,665	3,833	88.5%
						-
人件費(人・千円)	0.40 3,120	0.40 3,120	0.25 1,900	0.25 1,850	62.5%	
内訳	正職員	0.40 3,120	0.40 3,120	0.25 1,900	0.25 1,850	62.5%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時任用職員	0	0	0	0	-	
支出合計 A	6,362	6,132	4,566	5,683	74.5%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	6,362	6,132	4,566	5,683	74.5%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	すべて歯科医師会に委託済み
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(予定)	目標値(H30)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	フッ素塗布受診者数	人	1,588	1,420	1,254	1,800	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	よい歯の教室受講者数	人	171	165	167	200	-
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	フッ素塗布実施回数	回	24	24	24	24	24
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	よい歯の教室実施回数	回	20	20	20	20	20
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		医療機関での受診に変更希望する登録児が増加傾向にあり、登録中止が多くなってきている。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	年齢に応じた指導内容の充実改善を図る。また、積極的な受診勧奨を行い受診率の向上に努める。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 24 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	新規登録しやすいよう「よい歯の教室」の開催をフッ素塗布と同日にし、実施回数を増やした
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	よい歯の教室の8月と1月は未開催であったが、毎月開催に変更。案内をメール配信から全てハガキ通知に変更。
現在抱える課題と対策	課題 受診者の減少 対策 広報誌やホームページ等による普及啓発・PRに努める。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	歯科医師会と協力し、受診者等の増加を図る。

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 健康増進課	担当課長名	山田和彦
(※)第2期実施計画の事業名	母子保健事業	財務会計上の事業名	約東クリニック事業 (母子保健)
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2061 1	財務会計上の短縮番号	3392
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第6節保健衛生の充実	
	項目	項目1母子保健の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	乳幼児健診等で経過観察が必要となった児に、小児科診察や心理相談員による発達相談、保健指導を行い、異常を早期に発見し治療あるいは療育等の支援につなげる。
事業の対象 (誰を、何を)	乳幼児健診等の結果、要経過観察と判断された児
事業の手段・方法 (どのように)	問診、身体計測、小児科診察、発達相談、保健指導(育児、栄養)
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	母子保健法第13条(健康診査)

2 事業費等

区分		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(決算)		28年度(予算)		H27/H26
事業費(千円)		1,642		1,820		1,908		2,428		104.8%
主な内訳	報償金	1,565		1,750		1,839		2,338		105.1%
	消耗品費	8		15		14		15		93.3%
	通信運搬費	46		51		47		70		92.2%
人件費(人・千円)		2.00	11,820	2.10	12,670	2.40	13,440	2.40	13,160	114.3%
内訳	正職員	1.30	10,140	1.40	10,920	1.40	10,640	1.40	10,360	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員	0.70	1,680	0.70	1,750	1.00	2,800	1.00	2,800	142.9%
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		13,462		14,490		15,348		15,588		105.9%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	13,462		14,490		15,348		15,588		105.9%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		受益者負担が無いため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	小児科診察については専門的な診察ができる医療機関なら委託可能
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	心理相談員による発達相談については、その結果をうけて、事後指導や適切な支援へのつなぎを保健師が行っているため委託には馴染まない。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	小児科診察受診者数	人	294	304	279	300	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	心理相談受診者数	人	479	484	462.0	500	-
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	小児科診察実施回数	回	12	18	29	30	-
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	心理相談実施回数	回	131	131	147	136	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							-
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				必要な児の状況をふまえた実施回数であり、目標値を設定するものではない。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由(目標値や事業費の推移についても言及して記入)		約東クリニックを受診された児については、医療機関への紹介、療育等の支援へのつなぎはできている。本来必要な児の見落としがないかは未把握にて検証が必要。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	一定の成果はある。	
現在抱える課題と対策	課題	小児科診察の小児科医師の確保が困難であることが経年的課題。
	対策	小児科医師の安定確保について、池田病院の協力を得つつ引き続き検討。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	健診後継続して経過観察することで、子どもの心身の状況から医療・療育の方針を判断し、適切な支援につなぐための欠かせない事業である。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 健康増進課	担当課長名	山田和彦
(※)第2期実施計画の事業名	母子保健事業	財務会計上の事業名	育児相談会事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2061 1	財務会計上の短縮番号	3397
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第6節保健衛生の充実	
	項目	項目1母子保健の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	児の発育発達の経過観察および保護者の育児不安の軽減。虐待の発生予防。
事業の対象 (誰を、何を)	乳児後期健診の結果、必要と判断した児及び希望者 出生体重が1,500g未満児を対象に未熟児相談会を実施
事業の手段・方法 (どのように)	保育士による親子遊び及び保健師による個別相談、身体計測 グループワーク
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 9 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	母子保健法第9条(知識の普及)、第10条(保健指導)

2 事業費等

区分	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (予算)	H27/H26	
事業費(千円)	76	76	74	110	97.4%	
主な内訳	報償金	65	65	65	88	100.0%
	通信運搬費	11	11	8	22	72.7%
					-	
人件費(人・千円)	0.10 780	0.10 780	0.10 760	0.20 1,480	100.0%	
内訳	正職員	0.10 780	0.10 780	0.10 760	0.20 1,480	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0	0	0	0	-	
支出合計 A	856	856	834	1,590	97.4%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	856	856	834	1,590	97.4%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容	受益者負担が無いため					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	育児相談会事業の運営
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	乳幼児と保護者への切れ目ない支援の一つであるため、本事業から乳幼児健診での確認やその後の事業へつなげていく点が、委託にすると難しいと考える。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	相談者延人数	人	77	83	59	60	-
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	実施回数	回	15	15	15	15	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				相談者は毎年度一定数ある。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)				健診とは違う雰囲気の中で多職種で個別に相談対応しており、児の発育発達の経過観察および保護者の育児不安の軽減、虐待の発生予防に有効。効率性については判断が難しい。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	相談者は一定数ある。個々の参加者には指導内容が有効であり、一定成果を挙げている。	
現在抱える課題と対策	課題	参加される母子の変化への対応が必要。発達障がい認知度も上がってきており、乳児期から心配にされる場合もある。また、育児に苦手さを感じる保護者も増えている印象がある。
	対策	母子の様子・傾向の把握に努め、適切な内容の充実を図る。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	乳児後期健診後の保護者の不安を受け止めながら、児の心身の発育発達を経過観察する事業。1歳6か月健診までのフォロー事業として必要。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 健康増進課	担当課長名	山田和彦
(※)第2期実施計画の事業名	母子保健事業	財務会計上の事業名	親子教室事業(母子保健)
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2061 1	財務会計上の短縮番号	3384
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第6節保健衛生の充実	
	項目	項目1母子保健の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	発達の経過観察をし、療育機関の他、保育所・園、幼稚園での適切な支援の見極めを行う。あわせて児の発達支援、保護者の育児不安の軽減、ひいては虐待の発生予防を図る。
事業の対象(誰を、何を)	1歳6か月児健康診査等から児に発達の課題や経験不足等が認められた親子、保護者の育児不安(特に発達について)が強かったり、児へ関わり方に助言・指導が必要な親子
事業の手段・方法(どのように)	保育士による親子遊び、心理相談員、保健師による育児相談
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	母子保健法第9条(知識の普及)、第10条(保健指導) 育児等健康支援事業の実施について(厚生省児童家庭局母子保健課長通知)

2 事業費等

区分	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(予算)	H27/H26	
事業費(千円)	1,381	1,364	1,330	1,628	97.5%	
主な内訳	報償金	1,338	1,329	1,305	1,392	98.2%
	消耗品費	41	34	24	35	70.6%
	医薬材料費	1	0	0	3	-
人件費(人・千円)	0.70 5,460	0.70 5,460	0.70 5,320	0.70 5,180	100.0%	
内訳	正職員	0.70 5,460	0.70 5,460	0.70 5,320	0.70 5,180	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0	0	0	0	-	
支出合計 A	6,841	6,824	6,650	6,808	97.5%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	6,841	6,824	6,650	6,808	97.5%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容	受益者負担が無いため					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	教室の運営。
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	教室運営自体は委託可能だが、健診後のフォロー事業であり、保健師が教室での様子を踏まえ保護者とも相談をしている。療育機関等への引継ぎもあり、委託には馴染まないと考える。行政の中での担当課の検討はあり得る。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加延人員	人	769	728	699	700	-
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	実施回数	回	96	96	93	93	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	対象となる親子は一定数あり、今後も必要な事業と考える。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	集団に入る際の進路見極め、集団へのつながりに有効な事業であるが、教室運営については児童発達支援センター、発達支援課等と整合性を図りつつ、内容・役割の見直しは必要						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	現状では必要な事業であり、一定の成果も挙げている。	
現在抱える課題と対策	課 題	発達の経過観察および集団へつなぐ事業であり、今後の発達支援のしくみ全体の中での再構築や児童発達支援センター、発達支援課との役割分担の検討が必要。
	対 策	今後とも関連部局との連携をはかっていく。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	発達に心配のある子どもとその親に適切な支援を行う。発達支援・療育へのつながりとして大切な事業。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 健康増進課	担当課長名	山田和彦
(※)第2期実施計画の事業名	母子保健事業	財務会計上の事業名	両親教室(母子保健)
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2061 1	財務会計上の短縮番号	3393
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第6節保健衛生の充実	
	項目	項目1母子保健の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	妊娠、出産、育児及び栄養や歯科保健に関する知識の習得により、安心・安全な出産及び母性・父性を高め、自信をもって育児ができるよう支援する。妊婦同士の交流も図り孤立化を予防する。
事業の対象(誰を、何を)	妊婦、その配偶者
事業の手段・方法(どのように)	年間、5回シリーズ×6クールで、上記の目的に添った内容の講義や実習・実技の教室を開催。又、日曜日に主に配偶者(父親)を対象にした教室を年4回開催。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 9 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	母子保健法第9条、母子保健法第10条、母性、乳幼児にたいする健康診査及び保健指導について(児童家庭局長通知)、育児等健康支援事業の実施について(母子保健課長通知)

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		240		408		678		375		166.2%
主な内訳	報償金	229		245		236		254		96.3%
	消耗品費	9		162		38		121		23.5%
	庁用器具費	0		0		402		0		-
人件費(人・千円)		0.50	3,900	0.50	3,900	0.50	3,800	0.50	3,700	100.0%
内訳	正職員	0.50	3,900	0.50	3,900	0.50	3,800	0.50	3,700	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0		0		0		0		-
	任期付職員(フルタイム)	0		0		0		0		-
	任期付職員(短時間勤務)	0		0		0		0		-
	非常勤職員	0		0		0		0		-
臨時任用職員		0		0		0		0		-
支出合計 A		4,140		4,308		4,478		4,075		103.9%
財源	国・府支出金					402				-
	地方債									-
	その他( )	76		69		59		100		85.5%
	うち受益者負担 B	76		69		59		100		85.5%
一般財源 C		4,064		4,239		4,017		3,975		94.8%
一般財源比率 C÷A		98.2%		98.4%		89.7%		97.5%		91.2%
受益者負担率 B÷A		1.8%		1.6%		1.3%		2.5%		82.3%
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		市販テキスト代の実費徴収								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	教室の運営
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	助産師会など専門職団体の委託先があれば可能。ただし、現在行っている内容はそれぞれの回が専門的な内容でもあり、一箇所で可能かは不明。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	受講者数	人	572	502	441	400	400
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	実施回数	回	34	34	34	34	34
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				妊娠、出産、育児及び栄養や歯科保健に関する知識の習得により、安心・安全な出産および母性・父性を高めることに繋がっているが、昨今、受講者数は伸び悩んでいる。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない)	<input type="checkbox"/> B 改善の余地がある	<input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)			
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない)	<input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある	<input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)			
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		受講者数は伸び悩んでいるが、参加者アンケートでは、5回コース全てを受けたかったという声も上がっており、有効な内容である。受講しやすい教室運営の検討が必要。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)		<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容			
平成28年度の取組(平成27年度比)		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容		一定の成果はある。受講しやすい教室運営の検討は必要。	
現在抱える課題とその対策	課 題	昨年、就労中の妊婦も増えており、日程的に参加が難しい人もいる。講義内容による参加者数のバラツキもある。	
	対 策	教室の運営方法の検討も必要。	
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針			
取組方針		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由		妊娠中の健康管理から出産後の母子の健康・育児を支援する。妊娠・出産・育児の不安を取り除き健全な育成につなげていく事業。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 健康増進課	担当課長名	山田和彦
(※)第2期実施計画の事業名	母子保健事業	財務会計上の事業名	幼児のあそび教室事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2061 1	財務会計上の短縮番号	3407
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第6節保健衛生の充実	
	項目	項目1母子保健の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	小集団のあそびの場を提供し経験を促すと共に、発達の経過観察を行い、スムーズな集団参加のための支援をする(就園する幼稚園への引継ぎや特別支援教育の案内等)。
事業の対象(誰を、何を)	3歳6か月児健康診査等で発達に課題がみられる児や情緒面で集団生活の準備が必要な児と保護者
事業の手段・方法(どのように)	保育士による小集団の設定保育(母子分離)、心理相談員、保健師による保護者のグループワーク
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 12 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	母子保健法第9条(知識の普及)、第10条(保健指導)、育児等健康支援事業の実施について(厚生省児童家庭局母子保健課長通知)

2 事業費等

区分	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(予算)	H27/H26	
事業費(千円)	300	307	302	303	98.4%	
主な内訳	報償金	292	300	295	296	98.3%
	消耗品費	6	6	5	7	83.3%
						-
人件費(人・千円)	0.20 1,020	0.30 1,810	0.30 1,800	0.30 1,760	100.0%	
内訳	正職員	0.10 780	0.20 1,560	0.20 1,520	0.20 1,480	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0.10 240	0.10 250	0.10 280	0.10 280	100.0%
臨時的任用職員	0	0	0	0	-	
支出合計 A	1,320	2,117	2,102	2,063	99.3%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	1,320	2,117	2,102	2,063	99.3%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容	受益者負担なしのため					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	教室運営自体は委託可能だが、教室と併行して行う進路相談、集団へのつなぎは主に保健師が行っており、委託に馴染まない。行政の中での担当部署や事業のあり方の検討はあり得る。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加延人員	人	261	259	220	250	-
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	実施回数	回	32	32	32	32	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				必要な児に実施する事業であり、目標値の設定するものではないと考える。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)				教室参加児の大半が成長し、保護者もそれを実感され、幼稚園への引継ぎや支援(特別支援教育)を希望されるに至る。就園に向けて有効な事業。教室の運営については全体的な発達支援のしくみの中で公立幼稚園等との検討の余地はある。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成28年度(平成27年度比)の取組	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	一定成果を挙げているが、教室の運営については公立幼稚園等と検討もありうる。
現在抱える課題とその対策	課題: 本課は本来経過観察をする部署なので、支援との線引きがむづかしく、現状以上の事業展開は難しい。 対策: 池田市全体の発達支援のしくみの中で公立幼稚園等との連携や検討を行っていく。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	池田市全体の発達支援のしくみの中で公立幼稚園等との連携や検討を行っていく。

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 健康増進課	担当課長名	山田和彦
(※)第2期実施計画の事業名	母子保健事業	財務会計上の事業名	食育推進事業 (母子保健事業)
(※)第2期実施計画の 分類番号/事業番号	2061 1	財務会計上の短縮番号	3394
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第6節保健衛生の充実	
	項目	項目1母子保健の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	栄養・食生活に関心が高まる妊婦や子育て中の保護者等を対象に、望ましい食習慣の知識を伝えることにより、家族全体の食生活の改善を図る。離乳食の正しい知識を啓発することにより、児の今後の食習慣の基礎づくりとする。
事業の対象 (誰を、何を)	妊婦とその夫、子育て中の保護者。 離乳食初期～中期及び後期～完了期の児の保護者。
事業の手段・方法 (どのように)	両親教室の1講座として、年6回の調理実習と講義 初期～中期:年11回の講義と試食 後期～完了期:年6回の講義と調理実習
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 9 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	母子保健法第10条(保健指導)、第14条(栄養の摂取に関する援助)、育児等健康支援事業の実施について(厚生省児童家庭局母子保健課長通知)

2 事業費等

区 分	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (予算)	H27/H26	
事業費(千円)	589	564	616	549	109.2%	
主な内訳	報償金	353	331	383	287	115.7%
	消耗品費	64	60	63	70	105.0%
	栄養指導委託料	169	169	169	170	100.0%
人件費(人・千円)	0.35, 2,730	0.35, 2,730	0.85, 3,510	0.95, 4,270	242.9%	
内訳	正職員	0.35, 2,730	0.35, 2,730	0.35, 2,660	0.35, 2,590	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0.60, 1,680	-
臨時的任用職員	0	0	0.50, 850	0	-	
支出合計 A	3,319	3,294	4,126	4,819	125.3%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他 ( )	17	27	28	32	103.7%
	うち受益者負担 B	17	27	28	32	103.7%
一般財源 C	3,302	3,267	4,098	4,787	125.4%	
一般財源比率 C÷A	99.5%	99.2%	99.3%	99.3%	100.1%	
受益者負担率 B÷A	0.5%	0.8%	0.7%	0.7%	82.8%	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容	料理材料費を徴収している。					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	両親教室の調理実習
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	離乳食講習会
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	栄養士会などに委託することは可能。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (予定)	目標値 (H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	離乳食講習会受講者数	人	316	385	387	400	400
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	離乳食講習会実施回数	回	17	17	17	18	18
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	参加者は毎年度一定数ある。特に離乳食講習会は微増傾向。							
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な 内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に 実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移に についても言及して記入)	調理実習や試食により、インターネットや本からは得られない実際がわかると、参加者からは好評で受講者が増加傾向。事業運営の利便性・効率性については検討の余地がある。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における 事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 25 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組 (平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	受講者に好評であり、一定成果を挙げている。	
現在抱える課題 と その対策	課 題	食育が広がる一方、まだまだ食生活の課題も多い現在、栄養業務は今後ますます重要になっている。27年度は管理栄養士の退職によりこれまでの事業継続のみが目標であった。市全体の方向性を検討し、新たな事業展開を図っていくには中心となる管理栄養士が必要。
	対 策	27年度はアルバイト、28年度は非常勤の管理栄養士を配置いただいた。将来的には再度正職管理栄養士の補充が必要。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	食習慣や離乳食について保護者が知識を深め、家族の食生活の改善、児の食習慣の基礎作り役に立っている。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 健康増進課	担当課長名	山田和彦
(※)第2期実施計画の事業名	母子保健事業	財務会計上の事業名	訪問指導事業(母子保健)
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2061 1	財務会計上の短縮番号	3401
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第6節保健衛生の充実	
	項目	項目1母子保健の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	訪問での保健指導により、乳幼児や妊産婦の異常の早期発見や治療・療育等の支援へつなげるための指導や支援を行う。もって、妊産婦の健康の保持・増進や乳幼児の健全な成長発達を図る。又、保護者の育児不安の軽減を図り、育児支援の一助とする。
事業の対象(誰を、何を)	支援が必要な妊産婦、4か月までの乳児家庭全戸 乳幼児健診等で保健指導が必要となった乳幼児とその保護者
事業の手段・方法(どのように)	保健師、助産師による家庭訪問
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 9 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	母子保健法第11条(新生児の訪問)、第10条(保健指導)、妊婦及び新生児に対する訪問指導の実施について(児童家庭局長通知)、児童福祉法

2 事業費等

区分	25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(決算)		28年度(予算)		H27/H26									
事業費(千円)	2,779		2,907		2,920		3,779		100.4%									
主な内訳	報償金		2,579		2,622		3,462		97.8%									
	消耗品費		77		89		75		120.3%									
	自動車借上料				121		162		133.9%									
人件費(人・千円)	3.20	19,560	3.30	20,440	3.30	20,280	3.30	19,820	100.0%									
内訳	正職員		2.20		17,160		2.30		17,940		2.30	17,480		2.30	17,020		100.0%	
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0		0		0		-			
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0		0		0		-			
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0		0		0		-			
	非常勤職員		1.00		2,400		1.00		2,500		1.00		2,800		1.00		2,800	
臨時的任用職員		0		0		0		0		0		0		0		-		
支出合計 A		22,339		23,347		23,200		23,599		99.4%								
財源	国・府支出金		852		1,748		1,422		2,518		81.4%							
	地方債										-							
	その他( )										-							
	うち受益者負担 B										-							
一般財源 C		21,487		21,599		21,778		21,081		100.8%								
一般財源比率 C÷A		96.2%		92.5%		93.9%		89.3%		101.5%								
受益者負担率 B÷A										-								
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し												
上記の内容										受益者負担なしのため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	支援の必要な妊産婦や健診結果からの乳幼児のフォロー訪問は、支援に向けて関係機関との調整も必要になるため委託に馴染まない。乳児家庭全戸訪問からもフォローにつながることもあり、同様の対応を行っている。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(予定)	目標値(H30)
				<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	訪問件数	件	2,069	1,948
<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	乳児家庭全戸訪問(内訳)	件	699	701	655.0	720	658	
<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				乳児家庭全戸訪問は全戸をめざすべきものだが、フォロー訪問等は目標値の設定がむずかしい。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか(改善の余地がない)			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない)	<input type="checkbox"/> B 改善の余地がある	<input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)		
	事業は効率的に実施できているか(改善の余地がない)			<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない)	<input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある	<input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)		
選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)				乳児家庭全戸訪問については非常勤・パート助産師が実施。専門的対応で母子の健康状態の把握と必要な指導を行っており、質の高い有効な内容である。又、事後フォローの必要性の判断も的確で、保健師フォローにつながっている。保健師の訪問の対象は様々であるが、家庭の状況・環境を踏まえた保健指導に不可欠であり、有効。効率性の判断は難しい。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	一定成果をあげている。乳児家庭全戸訪問は、平成20年10月から総合窓口課において出生届出時に「出生連絡票」を回収することにより、利便性が向上し対象者の把握が容易になったため、訪問件数が増加している。	
現在抱える課題とその対策	課題	乳児家庭全戸訪問は、里帰りや希望されない場合もあり、まだ全戸には至っていない。一方、他の保健師業務が増加傾向にあり、訪問に費やせる時間が限られている。タイムリーな対応が困難な場合がある。
	対策	助産師の確保、保健師の補充が望まれる。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	妊娠・出産・育児について保健師が訪問により保健指導を行う。安全で安心な出産・すこやかな子どもの成長を支援する母子保健の基本となるもので必要性は高い。乳児全戸訪問は、虐待の発生予防や産後うつへの支援の側面もあり。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 健康増進課	担当課長名	山田和彦
(※)第2期実施計画の事業名	母子保健事業	財務会計上の事業名	保健指導事業 (電話育児相談事業)
(※)第2期実施計画の 分類番号/事業番号	2061 1	財務会計上の短縮番号	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第6節保健衛生の充実	
	項目	項目1母子保健の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	妊産婦や乳幼児の健康、子育てについての相談に対応し、育児不安の軽減や虐待の発生予防を図る
事業の対象 (誰を、何を)	妊産婦及び乳幼児の保護者、家族
事業の手段・方法 (どのように)	特設電話での育児相談、他それ以外の電話でも対応
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 9 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	母子保健法第10条(保健指導)、子どもの心の健康づくり対策事業(国)

2 事業費等

区分	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (予算)	H27/H26	
事業費(千円)					-	
主な内訳					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
						-
人件費(人・千円)	0.70 3,300	0.70 3,340	0.70 3,400	0.70 3,340	100.0%	
内訳	正職員	0.30 2,340	0.30 2,340	0.30 2,280	0.30 2,220	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0.40 960	0.40 1,000	0.40 1,120	0.40 1,120	100.0%
臨時的任用職員	0	0	0	0	-	
支出合計 A	3,300	3,340	3,400	3,340	101.8%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C	3,300	3,340	3,400	3,340	101.8%
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容	受益者負担なしのため					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	電話での育児相談
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	専門職種のいる所であれば可能
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (予定)	目標値 (H30)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	相談件数	件	2,282	1,780	2,113	2,000	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	相談件数の増加が目標ではない。実績として電話での相談ニーズは一定数ある。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (目標値や事業費の推移についても言及して記入)	相談件数は妊娠・出産・子育てで悩んでいる人が多いことを反映していると考えられ、有効な事業であるが、運営方法には検討の余地があると考える。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	手軽に利用できる電話相談は、保護者の育児不安の解消や虐待の発生予防、妊産婦の不安解消に繋がっていると考える。	
現在抱える課題と対策	課題	他の業務に比べ優先度も低く、現状以上の対応はむずかしい。
	対策	相談件数や内容の傾向をみて、必要であれば既存の他の相談機関の把握、市民への周知を行う。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	育児不安の解消、育児の正しい知識の伝達により、ひいては虐待の発生予防に有効。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 健康増進課	担当課長名	山田和彦
(※)第2期実施計画の事業名	母子保健事業	財務会計上の事業名	母子健康手帳交付事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2061 1	財務会計上の短縮番号	3396
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第6節保健衛生の充実	
	項目	項目1母子保健の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	母子の健康の保持・増進を目的に母子の健診記録や予防接種の記録をし、母子の健康管理を促す。
事業の対象 (誰を、何を)	妊婦
事業の手段・方法 (どのように)	妊娠の届出により母子健康手帳を交付する。交付時に保健師が全数面接を行い、支援を要する妊婦の把握やそのような妊婦への保健指導や継続支援へつなげる機会としている。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 4 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	母子保健法第16条(母子健康手帳)

2 事業費等

区分	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (予算)	H27/H26	
事業費(千円)	90	122	120	126	98.4%	
主な内訳	消耗品費	90	122	119	126	97.5%
						-
人件費(人・千円)	0.71, 2,237	0.91, 3,247	0.51, 2,267	0.55, 2,295	56.0%	
内訳	正職員	0.10, 780	0.20, 1,560	0.20, 1,520	0.20, 1,480	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0, 0	0, 0	0, 0	0, 0	-
	任期付職員(フルタイム)	0, 0	0, 0	0, 0	0, 0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0, 0	0, 0	0, 0	0, 0	-
	非常勤職員	0.60, 1,440	0.60, 1,500	0.20, 560	0.20, 560	33.3%
臨時的任用職員	0.01, 17	0.11, 187	0.11, 187	0.15, 255	100.0%	
支出合計 A	2,327	3,369	2,387	2,421	70.9%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	2,327	3,369	2,387	2,421	70.9%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容	受益者負担がないため					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	法に基づいた事業であり、市町村が妊娠届けの届出先になっている。また近年は国の方針として「妊娠期からの切れ目のない支援」が示されており、保健師による面談ができる体制において実施すべきものである為、委託することは不可

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (予定)	目標値 (H30)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	妊娠届出数	件	854	819	788	800	-
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	母子健康手帳交付数	件	887	856	811	830	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	妊娠の届出により、必要な者に交付するものであるため、数の増減で評価はできない。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	合計特殊出生率に左右されるため、目標値は設定し難い。母子の健康の保持・増進のため、必要な保健指導や情報提供を行っている。また、支援を要する妊婦の把握・支援開始の機会となっている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	合計特殊出生率に左右されるため、目標値は設定し難いが、母子の健康の保持・増進のため、必要な保健指導や情報提供を行っている。	
現在抱える課題とその対策	課題	虐待の発生予防の観点から特定妊婦を含む支援を要する妊婦の把握が重要となっており、保健師が全数面接を行っている。面接およびその記録・管理台帳整理等のため業務量が増加傾向にある。
	対策	保健師の計画的補充
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	妊娠・出産を支援するとともに虐待の発生予防についても特定妊婦の把握に有効。母子手帳交付時に保健師が全数面接し、状況を把握することで、フォローにつなげている。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 健康増進課	担当課長名	山田和彦
(※)第2期実施計画の事業名	住民健康診査事業	財務会計上の事業名	住民健康診査事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2062 1	財務会計上の短縮番号	3371
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第6節保健衛生の充実	
	項目	項目2健康づくりと生活習慣病予防	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	心臓病、脳卒中等の生活習慣病を予防する対策の一環とし、これらの疾患の早期発見を図り、必要な者に対し栄養や運動等に関する保健指導、健康管理に関する正しい知識の普及を図る
事業の対象 (誰を、何を)	・15歳以上40歳未満の市民と生活保護受給者:特定健康診査及び追加健診・40歳以上の市民:追加健診分
事業の手段・方法 (どのように)	集団健診(5月～6月)、個別健診(5月～翌年3月)
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 58 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	健康増進法第3条(国及び地方公共団体の責務)

2 事業費等

区分		25年度 (決算)		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		65,003		67,590		67,223		71,319		99.5%
主な内訳	印刷製本費	763		809		782		1,007		96.7%
	配布委託料	301		288		298		308		103.5%
	検査委託料	63,388		65,928		65,618		69,431		99.5%
人件費(人・千円)		0.85	4,320	0.30	2,340	0.40	2,450	0.55	2,645	133.3%
内訳	正職員	0.30	2,340	0.30	2,340	0.30	2,280	0.30	2,220	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.55	1,980		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0	0.10	170	0.25	425	-
支出合計 A		69,323		69,930		69,673		73,964		99.6%
財源	国・府支出金	4,322		10,048		9,524		19,269		94.8%
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	65,001		59,882		60,149		54,695		100.4%
一般財源比率 C÷A		93.8%		85.6%		86.3%		73.9%		100.8%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	・池田市医師会へ検査委託 ・「保健事業のお知らせ」の製本、配布委託
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	受診者数	人	14,939	15,033	15,027	16,130	16,500
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	年間事業冊子配布	世帯	48,600	49,400	49,400	49,400	49,400
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	広報誌掲載	回	6	6	6	6	6
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		目標達成は出来ていないが、疾病の予防及び積極的な健康づくりの為に大切な事業と考える。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	特定健診と同時実施することにより、必要な検査が同時にできるため、継続することが必要。健康保険組合加入者については、独自で集団健診を実施されている場合があり、今後保健組合との連携ができれば受診者も増えるので、検討の必要があるが、問題点もあると思われる。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	特定健診と同時実施することにより、必要な検査が同時にできるため、継続することが必要。	
現在抱える課題と対策	課 題	受診者数の増加
	対 策	集団健診の実施場所の検討をし、地域での実施による受診者の増加を図る。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	市民の健康増進の一端を担う。健康意識を高め受診率の向上を目指す。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 健康増進課	担当課長名	山田和彦
(※)第2期実施計画の事業名	骨粗鬆症検診事業	財務会計上の事業名	骨粗鬆症検診事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2062 1	財務会計上の短縮番号	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第6節保健衛生の充実	
	項目	項目2健康づくりと生活習慣病予防	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	骨量減少を早期発見することにより骨粗鬆症を予防する
事業の対象 (誰を、何を)	18歳から70歳までの市民
事業の手段・方法 (どのように)	医療機関による個別方式で実施
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	健康増進法第17条及び第19条の2

2 事業費等

区分		25年度 (決算)		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		5,282		5,485		5,141		7,313		93.7%
主な内訳	印刷製本費	42		39		79		95		202.6%
	検査委託料	5,240		5,446		5,062		7,218		92.9%
人件費(人・千円)		0.22	801	0.22	801	0.17	702	0.20	910	77.3%
内訳	正職員	0.07	546	0.07	546	0.07	532	0.10	740	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.15	255	0.15	255	0.10	170	0.10	170	66.7%
支出合計 A		6,083		6,286		5,843		8,223		93.0%
財源	国・府支出金	563		502		430		767		85.7%
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	5,520		5,784		5,413		7,456		93.6%
一般財源比率 C÷A		90.7%		92.0%		92.6%		90.7%		100.7%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	池田市医師会へ委託済
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	受診者数	人	1,254	1,207	1,120	1,500	1,600
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	年間事業冊子配布	世帯	48,600	49,400	49,400	49,400	49,400
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	広報誌掲載	回	6	6	6	6	6
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		受診者は減少しているが、必要な事業と考える。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	各医療機関での実施のため、市民の方からすると、受診はしやすいと思われそうですが、実際受診率は伸び悩んでおり、事業自体は有効と思いますが、受診機会の検討など改善の余地があると考えます。また60歳以上の受診者が多く、要指導・要医療判定が多いため、疾病予防の強化について検討が必要						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	受診者数は減少しているが、骨量減少を早期発見することにより骨粗鬆症を予防している。	
現在抱える課題と対策	課 題	受診者数の増加
	対 策	広報誌やホームページ等による普及啓発・PR
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	骨粗鬆症の予防に有効。継続する。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 健康増進課	担当課長名	山田和彦
(※)第2期実施計画の事業名	各種がん検診事業	財務会計上の事業名	各種がん検診事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2062 2	財務会計上の短縮番号	3372
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第6節保健衛生の充実	
	項目	項目2健康づくりと生活習慣病予防	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	がんを早期発見し、早期治療へ繋げる
事業の対象(誰を、何を)	胃がん:35歳以上、肺がん、大腸がん:40歳以上、子宮がん:20歳以上、乳がん:30歳以上(ただしマンモグラフィ検査は40歳以上)、前立腺がん:50歳以上の市民
事業の手段・方法(どのように)	胃がん、肺がん、大腸がん、子宮がん、乳がん検査及び前立腺検査を集団方式と個別方式で実施
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 36 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	健康増進法第19条の2(市町村による健康増進事業の実施)

2 事業費等

区 分		25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (予算)	H27/H26
事業費(千円)		85,970	79,974	85,106	87,824	106.4%
主な内訳	消耗品費	900	920	921	7	100.1%
	検査委託料	81,574	76,452	81,618	86,223	106.8%
	勸奨業務委託料	2,827	1,104	1,033	720	93.6%
人件費(人・千円)		2.61 8,817	2.61 8,627	0.67 4,089	0.80 4,210	25.7%
内訳	正職員	0.50 3,900	0.50 3,900	0.50 3,800	0.50 3,700	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.70 2,520	0.60 2,160	0	0	0.0%
	任期付職員(フルタイム)		0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0	0	0	-
	非常勤職員		0	0	0	-
	臨時的任用職員	1.41 2,397	1.51 2,567	0.17 289	0.30 510	11.3%
支出合計 A		94,787	88,601	89,195	92,034	100.7%
財源	国・府支出金	6,655	3,909	1,631	2,210	41.7%
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C	88,132	84,692	87,564	89,824	103.4%
一般財源比率 C÷A		93.0%	95.6%	98.2%	97.6%	102.7%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	池田市医師会へ委託済
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (予定)	目標値 (H30)
				指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	受診者数	人	13,425
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	広報誌掲載	回	6	6	6	6	6
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		概ね目標は達成できている。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		各種がん検診のうち、受診率が低いががん検診に対する受診勧奨の強化が必要と思われる。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	受診率が低迷しており、精密検査未受診者についてもフォローが不十分であり、受診率及び精密検査受診率について改善を図る必要がある。受診率向上を図るため、ポスター・チラシを作成し各医院に配布。かかりつけ医からの受診勧奨を行う。
現在抱える課題とその対策	課 題 受診率の向上 対 策 広報紙やホームページ等で、普及啓発に努める。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	国の無料クーポンの廃止など受診環境の変化で受診率が低迷している。引き続き普及啓発に努める。

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 健康増進課	担当課長名	山田和彦
(※)第2期実施計画の事業名	健康教育・訪問指導事業	財務会計上の事業名	健康教育事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2062 1	財務会計上の短縮番号	3367
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第6節保健衛生の充実	
	項目	項目2健康づくりと生活習慣病予防	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	生活習慣病予防および健康の保持増進
事業の対象 (誰を、何を)	成人
事業の手段・方法 (どのように)	医師、歯科医師、保健師、歯科衛生士、栄養士、健康運動指導士等による講義等
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 58 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	健康増進法第3条(国及び地方公共団体の責務)、第4条(健康事業実施者の責務)、第17条(市町村等による生活習慣病相談等の実施)

2 事業費等

区 分	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (予算)	H27/H26	
事業費(千円)	241	258	274	255	106.2%	
主な内訳	報償金	206	229	239	221	104.4%
	消耗品費	34	28	33	34	117.9%
人件費(人・千円)	0.00 0	0.00 0	0.15 1,140	0.20 1,480	-	
内訳	正職員	0	0	0.15 1,140	0.20 1,480	-
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時の任用職員	0	0	0	0	-	
支出合計 A	241	258	1,414	1,735	548.1%	
財源	国・府支出金	160	157	137	170	87.3%
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	81	101	1,277	1,565	1264.4%	
一般財源比率 C÷A	33.6%	39.1%	90.3%	90.2%	230.7%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容	受益者負担なしのため					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	健康教育事業の運営
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	職員の出務が減ることで業務の簡略化が可能。また内容や利便性が向上する可能性がある。ただし委託先との連絡調整や指導・管理等で業務が増える可能性もある。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (予定)	目標値 (H30)
				指 標	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	集団健康教育受講者数	人	153
値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	集団健康教育実施回数	回	14	15	14	14	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	受講者数は伸び悩んでいる。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	内容や利便性の検討が必要。健康情報が溢れ、インターネット等で情報入手も容易にできる中、行政のすべきことを踏まえて、事業のあり方を検討する余地はある。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	参加者からは健康の保持・増進に有効との反応がある。
現在抱える課題とその対策	課題 受講者数が伸び悩んでいる。 対策 現行の教室については、インターネット等により情報入手が容易に出来る中、より精査した講義内容を検討する必要がある。周知方法や利便性の工夫も必要。今後、行政のすべきことを踏まえて事業のあり方を検討する余地はある。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	健康情報が溢れる中で、行政としての役割を踏まえ、必要とされる知識・情報の提供を行う。平成29年度に見直しを検討しており、他の事業と併せることも検討しているため、目標値については設定しません。

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 健康増進課	担当課長名	山田和彦
(※)第2期実施計画の事業名	健康教育・訪問指導事業	財務会計上の事業名	訪問指導事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2062 1	財務会計上の短縮番号	3378
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第6節保健衛生の充実	
	項目	項目2健康づくりと生活習慣病予防	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	下記事業対象者及び家族等に対して、家庭を訪問し、必要な保健指導を行うことにより、心身機能の低下の防止と健康の保持増進を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	40歳以上64歳以下の市民で、療養上の保健指導が必要であると認められる者
事業の手段・方法 (どのように)	保健師、管理栄養士、歯科衛生士等による家庭訪問
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 60 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	健康増進法第17条1項及び第19条の2

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		129		147		146		149		99.3%
主な内訳	消耗品費	52		61		60		62		98.4%
	保険料	75		82		82		83		100.0%
	負担金			2		2		4		100.0%
人件費(人・千円)		0.01	78	0.11	858	0.11	836	0.15	1,110	100.0%
内訳	正職員	0.01	78	0.11	858	0.11	836	0.15	1,110	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		207		1,005		982		1,259		97.7%
財源	国・府支出金	85		81		0		96		0.0%
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	122		924		982		1,163		106.3%
一般財源比率 C÷A		58.9%		91.9%		100.0%		92.4%		108.8%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		受益者負担がないため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	国の制度で、他の部署では対応できない対象者への支援なので、対象者が挙げれば対応していく。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	訪問実人員	人	1	0	0	5	-
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	訪問延人員	人	1	0	0	10	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				対象者が少ないため、実績も少ない。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			対象者があれば、支援を行っている。効率性を求める業務量ではなく効率性の判断は難しい。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	対象者が少ないため、実績は上がらないが、他課では支援できない対象者を支援する事業であり、健康増進法に規定されている事業のため廃止することはできない	
現在抱える課題と対策	課 題	特になし
	対 策	
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	制度の狭間にいる対象者に訪問できる唯一の事業のため、実績は少ないが継続する。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 健康増進課	担当課長名	山田和彦
(※)第2期実施計画の事業名	成人歯科検診事業	財務会計上の事業名	成人歯科検診事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2062 1	財務会計上の短縮番号	3377
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第6節保健衛生の充実	
	項目	項目2健康づくりと生活習慣病予防	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	歯を喪失する主な原因である歯周病やう蝕を早期発見し、早期予防に努め健全な歯・口腔を維持することにより全身疾患も予防する。
事業の対象 (誰を、何を)	20歳以上の市民
事業の手段・方法 (どのように)	医療機関による個別方式で実施
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 8 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	健康増進法第17条及び第19条の2

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		3,751		3,028		2,710		4,967		89.5%
主な内訳	印刷製本費	40		40		37		187		92.5%
	検査委託料	3,709		2,986		2,672		4,780		89.5%
人件費(人・千円)		0.30	1,120	0.30	1,120	0.20	930	0.20	910	66.7%
内訳	正職員	0.10	780	0.10	780	0.10	760	0.10	740	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.20	340	0.20	340	0.10	170	0.10	170	50.0%
支出合計 A		4,871		4,148		3,640		5,877		87.8%
財源	国・府支出金	128		105		85		211		81.0%
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	4,743		4,043		3,555		5,666		87.9%
一般財源比率 C÷A		97.4%		97.5%		97.7%		96.4%		100.2%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	池田市歯科医師会に委託済み
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	受診者数	人	648	491	437	800	800
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	年間事業冊子配布	世帯	48,600	49,400	49,400	49,400	49,400
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	広報誌掲載	回	6	6	6	6	6
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		歯科医師会と連携をして受診率向上に取り組んで入るが、受診者数が減少してきている。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	歯の喪失や口腔の健康の維持のために行っており、たいへん有効な事業と考えている。今後も広報誌やホームページ等を利用して積極的な受診勧奨を行い、受診率の向上に努める。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 24 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	対象年齢を40歳以上を20歳以上に見直した。
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	歯の喪失を予防し、歯や口腔の健康を維持。また寝たきり高齢者の口腔状況を把握し、口腔疾患の予防・口腔衛生の向上を図っている。
現在抱える課題と対策	課 題 受診者数の増加 対 策 広報誌やホームページ等による普及啓発・PR
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	生涯健康でいきいきと暮らすため、歯の健康づくりは大切である。歯科検診の重要性を周知し受診率の向上を目指すとともに、歯科医師会と協力し、事業の継続を図る。

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 健康増進課	担当課長名	山田和彦
(※)第2期実施計画の事業名	市民健康フォーラム事業	財務会計上の事業名	池田市民健康フォーラム事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2062 1	財務会計上の短縮番号	3348
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第6節保健衛生の充実	
	項目	項目2健康づくりと生活習慣病予防	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市民が健康に関する情報に触れ、関心を高めることにより健康づくりへの意識の向上を図る
事業の対象 (誰を、何を)	市民
事業の手段・方法 (どのように)	健康フォーラムの開催
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 20 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		950		1,008		898		1,046		89.1%
主な内訳	印刷製本費	49		48		39		39		81.3%
	保険料	47		46		34		27		73.9%
	補助金	814		873		787		930		90.1%
人件費(人・千円)		0.75	3,582	0.41	2,358	1.19	7,864	1.20	7,740	290.2%
内訳	正職員	0.21	1,638	0.21	1,638	0.99	7,524	1.00	7,400	471.4%
	再任用短時間勤務職員	0.54	1,944	0.20	720		0		0	0.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0	0.20	340	0.20	340	-
支出合計 A		4,532		3,366		8,762		8,786		260.3%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	4,532		3,366		8,762		8,786		260.3%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	委託はできるが、委託より自主運営が望ましい
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	各種団体の参加により事業展開中で、補助金額の見直しを図った。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加人数	人	1,000	1,300	1,200	1,500	1,500
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		目標は達成できていないが、目標には近づいてきている。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	このような参加団体の事業の発表の場があまりなく、有効な事業と考える。参加者数は、天候によって左右しているが、参加団体の事業内容の改善により参加者が増えているブースも多々あり、他の参加団体も独自で工夫を凝らして参加者を増やそうと頑張っている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 23 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	健康まつりを廃止し「健康」に特化した内容に変更し、会場も保健福祉総合センターに変更した	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	参加団体も増えており、継続してほしいとの声もでている。	
現在抱える課題と対策	課 題	運営方法の再検討(市の補助金が必要か)。地域分権事業等により、完全自主運営とする等検討が必要
	対 策	H27より団体への補助金額を減額した。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	今後も市民の健康づくりの普及および啓発を図る必要。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 健康増進課	担当課長名	山田和彦
(※)第2期実施計画の事業名	特定保健指導事業	財務会計上の事業名	特定保健指導事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2062 1	財務会計上の短縮番号	8486
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第6節保健衛生の充実	
	項目	項目2健康づくりと生活習慣病予防	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 ( 国保特会 ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	メタボリックシンドロームの該当者・予備軍を対象に、生活習慣の改善をするための支援を行う
事業の対象 (誰を、何を)	40歳から74歳までの池田市国保加入者で、特定健診の結果、メタボリックシンドロームの該当者・予備軍が対象
事業の手段・方法 (どのように)	特定保健指導(集団健診受診者の動機づけ支援・積極的支援、個別健診受診者の積極的支援)の実施。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 20 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	高齢者の医療の確保に関する法律第18条、24条

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		3,195		2,122		2,549		2,653		120.1%
主な内訳	報償金	0		2		0		72		0.0%
	消耗品費	35		217		165		185		76.0%
	機器借上料	3,144		1,890		2,369		2,370		125.3%
人件費(人・千円)		0.50	3,900	0.50	3,900	0.40	3,040	0.40	2,960	80.0%
内訳	正職員	0.50	3,900	0.50	3,900	0.40	3,040	0.40	2,960	80.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		7,095		6,022		5,589		5,613		92.8%
財源	国・府支出金							434		-
	地方債									-
	その他( )	2,972				1,698		2,219		-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	4,123		6,022		3,891		2,960		64.6%
一般財源比率 C÷A		58.1%		100.0%		69.6%		52.7%		69.6%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		受益者負担がないため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	特定保健指導業務
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	本課が国保・年金課より執行委任を受けているが、保健師・栄養士等の専門職種がいる委託先があれば、さらなる事業展開は可能と考えられる。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	積極的支援対象者	人	77	75	79	75	-
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	動機づけ支援対象者	人	28	22	42.0	25	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	積極的支援終了者	人	8	5	2	5	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	動機づけ支援終了者	人	7	0	2	8	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				参加者が少ない。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)			参加者には効果が現れており有効だが、参加者自体は少なく、事業運営の方法は改善の余地がある。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	参加者自体が少なく、事業の運営方法は検討が必要。	
現在抱える課題と対策	課 題	対象者を事業につなげることができていないこと。
	対 策	効果的に事業展開するための方策は示されているが、そのためには現在より人員が必要。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	生活習慣病対策のひとつとして実施。国保の加入者対象の事業であり、運営については国保・年金課の方針に沿って検討。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 休日急病診療所	担当課長名	井内 和希子
(※)第2期実施計画の事業名	各種がん検診等事業	財務会計上の事業名	骨粗鬆症検診事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2062 2	財務会計上の短縮番号	3373
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第6節保健衛生の充実	
	項目	項目2健康づくりと生活習慣病予防	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	骨量減少を早期発見することにより、骨粗鬆症を予防する。
事業の対象 (誰を、何を)	満18歳以上満70歳未満の市民
事業の手段・方法 (どのように)	年4回集団方式により実施
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 19 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	健康増進法第17条及び第19条の2

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		177		214		142		148		66.4%
主な内訳	検査委託料	158		195		130		130		66.7%
	報償金	19		19		12		18		63.2%
人件費(人・千円)		0.40	1,290	0.40	1,480	0.40	1,460	0.45	1,525	100.0%
内訳	正職員	0.10	780	0.10	780	0.10	760	0.10	740	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0	0.10	360	0.10	360	0.10	360	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.30	510	0.20	340	0.20	340	0.25	425	100.0%
支出合計 A		1,467		1,694		1,602		1,673		94.6%
財源	国・府支出金	36		29		55		49		189.7%
	地方債									-
	その他( )	84		71		86		99		121.1%
	うち受益者負担 B	84		71		86		99		121.1%
	一般財源 C	57		114		1				0.9%
一般財源比率 C÷A		3.9%		6.7%		0.1%				0.9%
受益者負担率 B÷A		5.7%		4.2%		5.4%		5.9%		128.1%
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	骨密度検査を業者に委託している。栄養士は雇用している。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	現在の委託料は安価であり、栄養相談は委託する方が費用がかかるため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)	
指 標 値	☆	活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	受診者数	人	85	73	83	100	120
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				受診者数が停滞しており、増加が見込めない。					
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか			<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			子宮がん・乳がん検診と同時開催にする等し、受診者数の増加や効率的な運営には努めている。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)		<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 27 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		平成26年までは6回/年実施していたが最低保証の25名/回に満たない為、平成27年度から4回/年に実施回数を変更した。3.6健診、協会健保の健康診断に向いて受診者の勧誘に努力する。
平成28年度の取組(平成27年度比)		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		3.6歳健診、協会健保の健康診断に向いて受診者の勧誘に努力する。
現在抱える課題と対策	課 題	71歳以上の市民で骨粗鬆症検診を希望される方が多くいられます。受診させてあげたら受診者数は増加すると考えられる。
	対 策	池田市全体の検診として考えてもらいたい。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		H27年度に回数の調整を行う。事業は、市民のニーズを踏まえ維持する。

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 休日急病診療所	担当課長名	井内 和希子
(※)第2期実施計画の事業名	各種がん検診等事業	財務会計上の事業名	各種がん検診事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2062 2	財務会計上の短縮番号	3373
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第6節保健衛生の充実	
	項目	項目2健康づくりと生活習慣病予防	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	がん予防及び早期発見
事業の対象 (誰を、何を)	胃がん:35歳以上 肺がん・大腸がん・総合がん:40歳以上 子宮がん:20歳以上 乳がん(超音波):30歳以上40歳未満 (マンモ):40歳以上 前立腺がん:50歳以上の市民
事業の手段・方法 (どのように)	胃がん(間接・直接) 肺がん、大腸がん・総合がん 子宮がん 乳がん(超音波) (マンモ) 前立腺がん検診を集団方式で実施
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 19 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	健康増進法第3条(国および地方公共団体の責務)、がん予防重点教育及びがん検診実施の為の指針(厚生労働省老人保健福祉局老人保健課長)

2 事業費等

区分		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(決算)		28年度(予算)		H27/H26
事業費(千円)		11,312		10,880		10,780		11,574		99.1%
主な内訳	報償金	7,304		6,778		6,597		7,205		97.3%
	検査委託料	3,067		3,026		3,186		3,346		105.3%
	消耗品費	672		768		675		676		87.9%
人件費(人・千円)		1.20	3,870	1.50	5,370	1.20	4,780	1.20	4,795	80.0%
内訳	正職員	0.30	2,340	0.40	3,120	0.40	3,040	0.40	2,960	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0	0.20	720	0.20	720	0.25	900	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.90	1,530	0.90	1,530	0.60	1,020	0.55	935	66.7%
支出合計 A		15,182		16,250		15,560		16,369		95.8%
財源	国・府支出金	1,315		1,101		307		284		27.9%
	地方債									-
	その他( )	3,324		3,191		4,464		3,497		139.9%
	うち受益者負担 B	3,324		3,191		4,464		3,497		139.9%
	一般財源 C	6,673		6,588		6,009		5,889		91.2%
一般財源比率 C÷A		44.0%		40.5%		38.6%		36.0%		95.3%
受益者負担率 B÷A		21.9%		19.6%		28.7%		21.4%		146.1%
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	乳がん検診(マンモグラフィ・超音波)、胃がん検診(間接撮影)、総合がん検診の血液検査、喀痰細胞診等を業者委託している。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	胃がん検診(直接撮影)、肺がん検診、子宮がん検診は、当所に設備があるため、業者に委託するより当所で実施する方が費用が低くて済む。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)	
指標値	☆	活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	受診者数	人	2516	2028	2,381	1976	2600
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				H26は子宮がん・乳がん検診の無料クーポンの対象年齢が縮小したため受診者数が減少したが、H27は各検診とも増加した。					
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		H28からは大腸がん検診の無料クーポンが廃止となったため、全体の受診者数の増加は厳しい状況にある。しかし、第二次ベビーブームの世代が40歳に到達したため、各検診とも増加傾向にはあり、受診者の推移を鑑みながら実施回数を決める等、効率的に実施していく。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	大腸がんクーポンが平成28年度は廃止になったために受診者数の減少が考えられる。現状維持をめざして3.6健診、協会健保検診に向いて受診勧誘にこころがける。	
現在抱える課題と対策	課題	若い世代の乳がんが増加している為、超音波検診の回数を増やしたい。
	対策	予算の問題で検討中
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	他の医療機関で受診する場合と比べ、市への負担(健康増進課の検査委託料)を軽減できるメリットもある。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 休日急病診療所	担当課長名	井内 和希子
(※)第2期実施計画の事業名	各種がん検診等事業	財務会計上の事業名	成人歯科検診事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2062 2	財務会計上の短縮番号	3373
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第6節保健衛生の充実	
	項目	項目2健康づくりと生活習慣病予防	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	高齢期の歯の健康保持や喪失予防
事業の対象 (誰を、何を)	満20歳以上の市民
事業の手段・方法 (どのように)	年6回集団方式により実施
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 19 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	健康増進法第17条及び第19条

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		142		173		118		128		68.2%
主な内訳	報償金	133		164		109		119		66.5%
	消耗品費	9		9		9		9		100.0%
人件費(人・千円)		0.40	1,290	0.40	2,090	0.40	2,050	0.45	2,095	100.0%
内訳	正職員	0.10	780	0.20	1,560	0.20	1,520	0.20	1,480	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0	0.10	360	0.10	360	0.10	360	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.30	510	0.10	170	0.10	170	0.15	255	100.0%
支出合計 A		1,432		2,263		2,168		2,223		95.8%
財源	国・府支出金	7		2		5		5		250.0%
	地方債									-
	その他( )	14		15		20		30		133.3%
	うち受益者負担 B	14		15		20		30		133.3%
	一般財源 C	121		156		93		93		59.6%
一般財源比率 C÷A		8.4%		6.9%		4.3%		4.2%		62.2%
受益者負担率 B÷A		1.0%		0.7%		0.9%		1.3%		139.2%
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	池田市歯科医師会の先生に担当して頂いています。業者に委託の方が費用がかかるため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)	
指 標 値	☆	活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	受診者数	人	16	20	21	30	30
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				受診者数は停滞しており、増加を見込める状況にはない。					
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか			<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			受診者数を鑑みながら、実施回数を決める等、効率的運営に努めていく必要がある。					
5 課題と対策及び担当部長の評価									
平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)				<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 27 年度 <input type="checkbox"/> 未実施					
見直しの内容				平成26年までは6回/年実施していたが1回の受診者が少ない為、平成27年度からは4回/年に実施回数を変更した。3.6健診、協会健保の健康診断に向いて受診者の勧誘に努力する。					
平成28年度の取組(平成27年度比)				1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他					
上記の内容				3.6健診、協会健保の健康診断に向いて受診者の勧誘に努力する。					
現在抱える課題と対策	課 題			受診者を増やす。					
	対 策			検診履歴のある市民に受診勧奨する。					
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針									
取組方針				<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他					
選択の理由				歯科医院での検診も充実してきており、利用ニーズは減っている。H27年度に回数のし直し調整を行う。事業は高齢者等のニーズを踏まえ継続する。					

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 休日急病診療所	担当課長名	井内 和希子
(※)第2期実施計画の事業名	住民健康診査事業	財務会計上の事業名	住民健康診査事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2062 3	財務会計上の短縮番号	3373
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第6節保健衛生の充実	
	項目	項目2健康づくりと生活習慣病予防	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	生活習慣病の予防、健康づくりの推進
事業の対象 (誰を、何を)	40歳以上の市民
事業の手段・方法 (どのように)	集団方式、年38回。特定健康診査単独実施と総合がん検診とのセット実施がある。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 19 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	健康増進法第3条(国および地方公共団体の責務)

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		1,156		1,236		1,641		1,853		132.8%
主な内訳	報償金	975		1,056		1,087		1,186		102.9%
	検査委託料	131		129		144		187		111.6%
	消耗品費	26		44		44		44		100.0%
人件費(人・千円)		0.70	1,800	0.90	3,130	0.80	2,920	0.90	3,145	88.9%
内訳	正職員	0.10	780	0.20	1,560	0.20	1,520	0.20	1,480	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0	0.20	720	0.20	720	0.25	900	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.60	1,020	0.50	850	0.40	680	0.45	765	80.0%
支出合計 A		2,956		4,366		4,561		4,998		104.5%
財源	国・府支出金	103				207		1,170		-
	地方債									-
	その他( )	2,045		1,993		2,315		2,674		116.2%
	うち受益者負担 B	110		67		76		80		113.4%
	一般財源 C					623		40		-
一般財源比率 C÷A						13.7%		0.8%		-
受益者負担率 B÷A		3.7%		1.5%		1.7%		1.6%		108.6%
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		国が健診料金を決めているため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	血液検査は外注。診療所では検査できない項目があるため。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	業者に委託する方が費用がかかるため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	受診者数	人	268	265	298	336	370
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				年々受診者数が増加していたが、H27年度は特に受診者数が増加した。H26目標値であった300人に、1年遅れではあるがほぼ達成した。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
選択の理由 (目標値や事業費の推移についても言及して記入)				H24年度までは年々受診者数が増加していて、H25・26は停滞していたが、H27は特に受診者数が増加した。H27は毎回ほぼ定員一杯の予約状況であり、効率的に事業が実施できている。高齢者の固定客が多いが、近年第二次ベビーブームの世代が40歳に到達し、40歳代の新規受診者が増加しているため、受診者数の増加推移を鑑みながら年間実施回数を増やしていく予定である。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)		<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)		<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		受診希望者が増加傾向にあるため実施回数を増やして対応していく。
現在抱える課題と対策	課 題	特になし
	対 策	
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		医療機関として健康診査の提供を維持する。市の負担(健康増進課の追加検診委託料)を削減できるメリットもある。

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	管理部 保健給食課		担当課長名	塩山 宏司	
(※)第2期実施計画の事業名	学校園保健事業		財務会計上の事業名	小学校保健事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2062	4	財務会計上の短縮番号	6140	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第6節保健衛生の充実			
	項目	項目2健康づくりと生活習慣病予防			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	児童の健康の把握と保持増進、学校環境の衛生管理を図ることにより、学校教育を円滑に実施する。
事業の対象 (誰を、何を)	児童、学校環境
事業の手段・方法 (どのように)	健康診断(内科検診、心臓検診等)及び環境衛生検査(水質検査等)の実施
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	学校保健安全法第13条・第15条、学校保健安全法施行規則第1条

2 事業費等

区分		25年度 (決算)		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		12,196		15,773		11,772		13,681		74.6%
主な内訳	報償金	902		900		888		965		98.7%
	手数料	4,775		4,987		4,367		5,272		87.6%
	負担金	5,303		5,262		5,269		5,513		100.1%
人件費(人・千円)		1.70	4,110	1.78	9,249	1.36	8,536	1.36	8,354	76.4%
内訳	正職員	0.20	1,560	0.88	6,864	0.91	6,916	0.91	6,734	103.4%
	再任用短時間勤務職員		0	0.45	1,620	0.45	1,620	0.45	1,620	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	1.50	2,550	0.45	765		0		0	0.0%
支出合計 A		16,306		25,022		20,308		22,035		81.2%
財源	国・府支出金							6		-
	地方債									-
	その他(教育費負担金)	2,246		2,234		2,235		2,286		100.0%
	うち受益者負担 B	2,246		2,234		2,235		2,286		100.0%
	一般財源 C	14,060		22,788		18,073		19,743		79.3%
一般財源比率 C÷A		86.2%		91.1%		89.0%		89.6%		97.7%
受益者負担率 B÷A		13.8%		8.9%		11.0%		10.4%		123.3%
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	校医によるもの以外の検診、検査は委託にて実施している。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	各学校に校医を置くことが義務づけられ、毎月定額の報酬を支給している。内科検診を校医ではなく、委託するとその分のコストが増加するだけである。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値 (H30)	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)		
指 標 値	☆	活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	健康診断受診率	%	99	99	99	100	100
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				長期欠席および病欠の児童がいて、100%受診できなかった。					
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			既に病気で主治医にかかっている児童以外、ほぼ全員が受診しており、自覚症状がない児童から病気を発見するスクリーニングとしての機能を果たしている。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 27 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	心臓検診の一次、二次検診が業者委託になり、予算を削減。	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容		
現在抱える課題と対策	課 題	健診期間が法律で定められており、かつ委託業者が少数である。その状況において業者を確保すること。
	対 策	今までどおり事業が円滑に行えるかどうか、しつかり内容を見ていく。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	今後とも児童の健康の把握と保持増進、学校環境の衛生管理を図っていく。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	管理部 保健給食課		担当課長名	塩山 宏司	
(※)第2期実施計画の事業名	学校園保健事業		財務会計上の事業名	中学校保健事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2062	4	財務会計上の短縮番号	6260	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第6節保健衛生の充実			
	項目	項目2健康づくりと生活習慣病予防			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	生徒の健康の把握と保持増進、学校環境の衛生管理を図ることにより、学校教育を円滑に実施する。
事業の対象 (誰を、何を)	生徒、学校環境
事業の手段・方法 (どのように)	健康診断(内科健診、心臓健診等)及び環境衛生検査(水質検査等)の実施
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	学校保健安全法第13条・第15条、学校保健安全法施行規則第1条

2 事業費等

区 分		25年度 (決算)		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		6,180		6,142		6,055		7,223		98.6%
主な内訳	医薬材料費	396		414		607		609		146.6%
	手数料	2,974		2,916		2,582		3,649		88.5%
	負担金	2,577		2,586		2,554		2,706		98.8%
人件費(人・千円)		1.08	5,618	0.90	4,651	0.92	4,715	0.68	4,158	102.2%
内訳	正職員	0.62	4,836	0.44	3,432	0.46	3,496	0.45	3,330	104.5%
	再任用短時間勤務職員		0	0.23	828	0.23	828	0.23	828	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.46	782	0.23	391	0.23	391		0	100.0%
支出合計 A		11,798		10,793		10,770		11,381		99.8%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他(教育費負担金)	1,038		1,041		1,024		1,071		98.4%
	うち受益者負担 B	1,038		1,041		1,024		1,071		98.4%
	一般財源 C	10,760		9,752		9,746		10,310		99.9%
一般財源比率 C÷A		91.2%		90.4%		90.5%		90.6%		100.2%
受益者負担率 B÷A		8.8%		9.6%		9.5%		9.4%		98.6%
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	校医によるもの以外の検診、検査は委託にて実施している。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	各学校に校医を置くことが義務づけられ、毎月定額の報酬を支給している。内科検診を校医ではなく、委託するとその分のコストが増加するだけである。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	健康診断受診率	%	99	99	99	100	100
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		長期欠席および病欠の生徒がいて、100%受診できなかった。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	既に病気で主治医にかかっている生徒以外、ほぼ全員が受診しており、自覚症状がない生徒から病気を発見するスクリーニングとしての機能を果たしている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 27 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	心臓健診の一次・二次検診が業者委託になり、予算を削減。	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容		
現在抱える課題と対策	課 題	健診期間が法律で定められており、かつ委託業者が少数である。その状況において業者を確保すること。
	対 策	今までどおり事業が円滑に行えるかどうか、しつかり内容を見ていく
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	今後とも生徒の健康の把握と保持増進、学校環境の衛生管理を図っていく。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	管理部 保健給食課	担当課長名	塩山 宏司
(※)第2期実施計画の事業名	学校園保健事業	財務会計上の事業名	幼稚園保健事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2062	4	財務会計上の短縮番号 6380
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第6節保健衛生の充実	
	項目	項目2健康づくりと生活習慣病予防	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	園児の健康の把握と保持増進、園環境の衛生管理を図ることにより、学校教育を円滑に実施する。
事業の対象 (誰を、何を)	園児、幼稚園環境
事業の手段・方法 (どのように)	健康診断(内科健診、心臓健診等)及び環境衛生検査(水質検査等)の実施
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	学校保健安全法第13条・第15条、学校保健安全法施行規則第1条

2 事業費等

区分	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (予算)	H27/H26					
事業費(千円)	606	537	649	744	120.9%					
主な内訳	消耗品費	149	89	252	109	283.1%				
	手数料	215	222	166	311	74.8%				
	負担金	140	127	131	120	103.1%				
人件費(人・千円)	0.15	804	0.08	418	0.06	376	0.10	550	75.0%	
内訳	正職員	0.09	702	0.04	312	0.04	304	0.05	370	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0	0.02	72	0.02	72	0.05	180	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.06	102	0.02	34		0		0	0.0%
支出合計 A	1,410	955	1,025	1,294	107.3%					
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他(教育費負担金)	75	67	72	81	107.5%				
	うち受益者負担 B	75	67	72	81	107.5%				
	一般財源 C	1,335	888	953	1,213	107.3%				
一般財源比率 C÷A	94.7%	93.0%	93.0%	93.7%	100.0%					
受益者負担率 B÷A	5.3%	7.0%	7.0%	6.3%	100.1%					
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し									
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	園医によるもの以外の検診、検査は委託にて実施している。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	各幼稚園には園医を置くことが義務づけられ、毎月定額の報酬を支給している。内科検診を園医ではなく、委託するとその分のコストが増加するだけである。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (予定)	目標値 (H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	健康診断受診率	%	99	99	99	100	100
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	欠席の園児がいて、100%受診できなかった。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	既に病気で主治医にかかっている園児以外、ほぼ全員が受診しており、自覚症状がない園児から病気を発見するスクリーニングとしての機能を果たしている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 27 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	心臓健診の一次・二次検診が業者委託になり、予算を削減。	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容		
現在抱える課題と対策	課 題	健診期間が法律で定められており、かつ委託業者が少数である。その状況において業者を確保すること。
	対 策	今までどおり事業が円滑に行えるかどうか、しつかり内容を見ていく
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	今後とも園児の健康の把握と保持増進、幼稚園環境の衛生管理を図っていく。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 健康増進課	担当課長名	山田和彦
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	(健康相談事業)
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第6節保健衛生の充実	
	項目	項目2健康づくりと生活習慣病予防	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	生活習慣病の予防及び健康増進
事業の対象(誰を、何を)	成人
事業の手段・方法(どのように)	医師、歯科医師、歯科衛生士、保健師、栄養士等による相談
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 58 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	健康増進法第3条(国及び地方公共団体の責務)、第4条(健康事業実施者の責務)、第17条(市町村等による生活習慣病相談等の実施)

2 事業費等

区 分	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(予算)	H27/H26	
事業費(千円)					-	
主な内訳					-	
					-	
人件費(人・千円)	0.01 78	0.01 78	0.01 76	0.01 74	100.0%	
内訳	正職員	0.01 78	0.01 78	0.01 76	0.01 74	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0	0	0	0	-	
支出合計 A	78	78	76	74	97.4%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C	78	78	76	74	97.4%
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容	受益者負担がないため					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	健康相談業務
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	委託により、職員の直接業務については簡略化が可能だが、委託先との連絡調整や指導・管理等の業務は増える可能性がある。サービス内容、利便性等に広がりが出る可能性はある。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(予定)	目標値(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	相談延人員	人	323	300	354	300	-
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	相談実施回数	回	37	39	36	33	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	毎年度、相談者は一定数あるが実施回数に応じたもので、全ての相談ニーズに応じられているのか不明。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	健康情報が溢れインターネット等での情報入手も容易にできる中、行政のすべきことを踏まえて事業のあり方を検討する余地はある。市民が集う場や機会を捉え同時に実施する等、利便性・効率性を向上させるような工夫の検討が必要。なお、24時間対応の健康電話相談を行う業者があるが、年間648万円(見積もり)の費用がかかる。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	一定数の実績はあり、市民の生活習慣病予防、健康増進の一助になっている	
現在抱える課題とその対策	課 題	生活習慣病の予防及び健康増進が国をあげて謳われている中、全ての相談ニーズに応じられているのか不明
	対 策	相談機会を増やすことの検討
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	身近で、気軽に相談できる体制を整えることで、市民の健康の保持・増進に努める。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課		担当課長名	山本 泰正
(※)第2期実施計画の事業名	介護予防普及啓発事業		財務会計上の事業名	介護予防普及啓発事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2063	1	財務会計上の短縮番号	8895
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第6節保健衛生の充実		
	項目	項目3介護予防の推進		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 ( 介護保険 ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	介護予防に関する知識の普及啓発
事業の対象 (誰を、何を)	主として高齢者
事業の手段・方法 (どのように)	各種介護予防教室・講座の開催、パンフレットの作成・配布
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 23 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	介護保険法第115条の44

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)	26 年度 (決算)	27 年度 (決算)	28 年度 (予算)	H27/H26				
事業費(千円)		2,685	4,818	4,585	6,629	95.2%				
主な内訳	業務委託料	2,051	4,087	4,173	5,047	102.1%				
	消耗品費	94	155	42	864	0.0%				
	報償金	290	326	306	718	0.0%				
人件費(人・千円)		0.85	2,875	0.62	2,556	0.62	3,532	0.31	1,834	100.0%
内訳	正職員	0.20	1,560	0.22	1,716	0.42	3,192	0.21	1,554	190.9%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員	0.30	720	0.20	500		0	0.10	280	0.0%
	臨時的任用職員	0.35	595	0.20	340	0.20	340		0	100.0%
支出合計 A		5,560	7,374	8,117	8,463	110.1%				
財源	国・府支出金	1,007	1,807	1,719	2,486	0.0%				
	地方債					-				
	その他( )	1,343	2,409	2,292	3,299	0.0%				
	うち受益者負担 B					-				
	一般財源 C	3,210	3,158	4,106	2,678	130.0%				
一般財源比率 C÷A		57.7%	42.8%	50.6%	31.6%	-				
受益者負担率 B÷A						-				
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	栄養講座、市民健康相談については、委託済み。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	講師との調整、実施場所との調整など、委託しがたい部分があるため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加人数	人	8716	8939	8,222	8300	8300
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	実施回数	回	529	493	437	450	450
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		対象者の希望に応じて選択できるよう、多様な事業を実施している。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	介護予防の大切さをパンフレット等により周知し、参加者の増加を図れるよう地域包括支援センターとも連携しながら事業を行っている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 24 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	主管課が健康増進課から介護保険課へ移管	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	色んな教室や相談を通じて、介護予防に取り組んでおり、今後もさらなる充実をめざしていく。	
現在抱える課題と対策	課 題	地域の高齢者が自ら介護予防に向けた取り組みを自主的に行う環境づくりが必要。
	対 策	法改正も踏まえ、地域における支え合いの体制づくりの構築を目指す。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	平成29年4月より「介護予防の推進、生活支援サービス体制整備」により介護予防に対する考え方や取り組み内容が変わるため、池田市に合った運用体制構築を行う。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課		担当課長名	山本 泰正
(※)第2期実施計画の事業名	介護予防事業(二次予防対象者把握事業)		財務会計上の事業名	二次予防把握対象者把握事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2063	1	財務会計上の短縮番号	8893
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第6節保健衛生の充実		
	項目	項目3介護予防の推進		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 ( 介護保険 ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	要支援・要介護状態となる恐れのある市民を二次予防対象者と決定する
事業の対象 (誰を、何を)	要支援・要介護認定を受けていない65歳以上の市民
事業の手段・方法 (どのように)	基本チェックリストを送付し、生活機能調査を行う。
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 時限(平成 23 年度 ～ 平成 29 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	介護保険法第115条の44

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		2,972		5,256		4,843		5,825		92.1%
主な内訳	業務委託料	1,158		3,435		3,434		4,293		100.0%
	通信運搬費	1,814		1,821		1,282		1,472		0.0%
	消耗品					13		60		-
人件費(人・千円)		0.80	2,790	0.92	4,366	0.92	5,812	0.61	2,344	100.0%
内訳	正職員	0.20	1,560	0.42	3,276	0.72	5,472	0.21	1,554	171.4%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員	0.30	720	0.30	750		0	0.10	280	0.0%
	臨時的任用職員	0.30	510	0.20	340	0.20	340	0.30	510	100.0%
支出合計 A		5,762		9,622		10,655		8,169		110.7%
財源	国・府支出金	1,115		1,971		1,816		2,184		0.0%
	地方債									-
	その他( )	1,486		2,628		2,421		2,899		0.0%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	3,161		5,023		6,418		3,086		127.8%
一般財源比率 C÷A		54.9%		52.2%		60.2%		37.8%		-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	(株)オフィスオルタナティブ
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	実施者	人	9607	9482	7,298	7000	休止
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	回答者	人	8,283	8,389	6492	6000	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	二次予防対象者	人	1,773	1,776	1,866	1500	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	対象者出現率	率	21.4	21.2	28.7	25.0	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				27年度は、対象年齢を75歳以上としたが、26年度より高い回収率となった。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	対象者把握できても、通所型介護予防教室につながらない場合が多いため、有効な方法といえない部分がある。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 27 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	生活機能評価の対象年齢を65歳以上から75歳以上へ見直した。	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	引き続き、28年度も同様の内容で事業実施していく。	
現在抱える課題と対策	課 題	二次予防対象者の把握は、委託業務でスムーズに行えているが、介護予防事業への参加は低迷している。
	対 策	教室のPRや地域包括支援センターの勧奨により参加率向上をめざす。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	平成29年4月より「介護予防の推進、生活支援サービス体制整備」により介護予防に対する考え方や取り組み内容が変わるため、29年度からは、休止。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課		担当課長名	山本 泰正
(※)第2期実施計画の事業名	介護予防事業(通所型介護予防事業)		財務会計上の事業名	通所型介護予防事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2063	1	財務会計上の短縮番号	8890
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第6節保健衛生の充実		
	項目	項目3介護予防の推進		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	自立した生活及び自己実現に向け、介護予防を実践する
事業の対象 (誰を、何を)	二次予防事業対象者
事業の手段・方法 (どのように)	通所により運動機能、栄養改善および口腔機能の向上などに効果がある教室を実施
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 18 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	介護保険法115条の45

2 事業費等

区分	25年度 (決算)		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (予算)		H27/H26	
事業費(千円)	9,487		8,644		7,064		10,703		81.7%	
主な内訳	介護予防教室委託料	9,450	8,640	4,680	10,530	54.2%				
	消耗品費		4	28	65	0.0%				
	手数料	37	0		108	-				
人件費(人・千円)	0.72	3,996	0.72	3,276	0.72	5,328	0.51	2,174	100.0%	
内訳	正職員	0.42	3,276	0.42	3,276	0.72	5,328	0.21	1,554	171.4%
	再任用短時間勤務職員		0	0	0	0	0	0	-	
	任期付職員(フルタイム)		0	0	0	0	0	0	-	
	任期付職員(短時間勤務)		0	0	0	0	0	0	-	
	非常勤職員	0.30	720	0.30	750	0	0	0.10	280	0.0%
臨時的任用職員		0	0	0	0.20	340		340	-	
支出合計 A	13,483		11,920		12,392		12,877		104.0%	
財源	国・府支出金	3,558		3,242		2,649		4,014		0.0%
	地方債									-
	その他( )	4,744		4,322		3,532		5,327		0.0%
	うち受益者負担 B									-
一般財源 C	5,181		4,356		6,211		3,536		142.6%	
一般財源比率 C÷A	38.4%		36.5%		50.1%		27.5%		-	
受益者負担率 B÷A									-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し									
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	運動・栄養・口腔機能向上のための教室を委託事業として実施。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)	
指標値	☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加実人数	人	249	205	218	230	100
	☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加延人数	人	2,381	1,987	2,037	2100	2500
	☆	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	実施回数	人	180	180	180	180	198
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				26年度に比べ、実延人員が増加した。					
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか			<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			教室参加者が運動、栄養、口腔機能、認知症予防などトータルな健康知識を得ることができる事業を実施しており、今後も事業効果・参加率の向上を目指していく必要がある。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	栄養・口腔機能・認知症予防・生活機能全般に関する講話を取り入れた健康教室を開催。	
現在抱える課題と対策	課題	二次予防事業対象者の参加率がなかなか上がらない。
	対策	引き続き、地域包括支援センターによる活動により、参加者の増加を図る。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	総合事業に移行となるため、対象者についても見直し、より効果的な事業展開を図っていく。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 休日急病診療所	担当課長名	井内 和希子
(※)第2期実施計画の事業名	介護予防普及啓発事業	財務会計上の事業名	介護予防普及啓発事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2063 2	財務会計上の短縮番号	8895
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第6節保健衛生の充実	
	項目	項目3介護予防の推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	高齢者が要介護状態になる事を予防する
事業の対象 (誰を、何を)	一般高齢者
事業の手段・方法 (どのように)	通所により運動器に効果のある事業を実施
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 19 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	介護保険法第115条の45の第1項

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)	26 年度 (決算)	27 年度 (決算)	28 年度 (予算)	H27/H26
事業費(千円)		668	600	582	616	97.0%
主な内訳	報償金	614	580	562	596	96.9%
	消耗品費	19	20	20	20	100.0%
	修繕料	35	0	0	0	-
人件費(人・千円)		0.50 3,900	0.60 4,680	0.70 4,730	0.75 4,790	116.7%
内訳	正職員	0.50 3,900	0.60 4,680	0.60 4,560	0.60 4,440	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0.05 180	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時任用職員		0	0	0.10 170	0.10 170	-
支出合計 A		4,568	5,280	5,312	5,406	100.6%
財源	国・府支出金	164	132	135	141	102.3%
	地方債					-
	その他( )	450	421	401	427	95.2%
	うち受益者負担 B	230	232	223	240	96.1%
	一般財源 C	3,954	4,727	4,776	4,838	101.0%
一般財源比率 C÷A		86.6%	89.5%	89.9%	89.5%	100.4%
受益者負担率 B÷A		5.0%	4.4%	4.2%	4.4%	95.5%
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	事業のすべて
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( 不明
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値 (H30)	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)		
指 標 値	☆	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	実人員	人	60	64	50	50	100
	☆	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	延人員	人	1,160	1,114	1,112	1,200	2,500
	☆	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	年間実施回数	回	99	96	90	96	198
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		参加者の都合や体調不良による欠席があるため延人員は予定よりも下回るものの、前年度と同様の参加者数であった。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	年間4クール実施しているが、どの開催期間においても定員に達しており、運営も必要最低限のスタッフ数で行っている。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容		
現在抱える課題とその対策	課 題	参加希望者が定員を大きく上回るため、ニーズに対応しきれていない。
	対 策	参加者へのアンケートや介護保険課との協議をもとに検討していく。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	介護予防事業の展開に沿って実施を継続。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課		担当課長名	西山 真	
(※)第2期実施計画の事業名	地域介護予防活動支援事業(街デイ)		財務会計上の事業名	地域介護予防活動支援事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2063	3	財務会計上の短縮番号	8896	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第6節保健衛生の充実			
	項目	項目3介護予防の推進			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	運動機能向上による介護予防
事業の対象(誰を、何を)	一般高齢者(介護保険の有無に係らず)
事業の手段・方法(どのように)	一般高齢者運動機能向上等のプログラムを提供し介護予防を図る
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 21 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		25 年度(決算)		26 年度(決算)		27 年度(決算)		28 年度(予算)		H27/H26
事業費(千円)		2,248		2,227		2,240		2,400		100.6%
主な内訳	事業委託料	2,248		2,227		2,240		2,400		100.6%
										-
人件費(人・千円)		0.12	631	0.12	936	0.04	304	0.08	307	33.3%
内訳	正職員	0.07	546	0.12	936	0.04	304	0.03	222	33.3%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.05	85		0		0	0.05	85	-
支出合計 A		2,879		3,163		2,544		2,707		80.4%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	2,879		3,163		2,544		2,707		80.4%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	ハッピークラブに委託済
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値(H30)	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)		
指 標 値	☆	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	運動機能向上(週2回)	人	27	27	24	24	30
	☆	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	認知症予防	人	22	22	24	24	25
	☆	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	口腔ケア	回	12	12	12	12	15
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	※1グループ=5人で構成						
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				一般高齢者運動機能向上等のプログラムを提供し介護予防を図るため有効であると思われるが、目標数に達しなかった。					
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)				一般高齢者運動機能向上等のプログラムを提供し介護予防を図るため有効であると思われる。今後の介護予防・日常生活支援事業への意向も視野に入れながら、事業目標に近づきよう推移を見守る。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	一般高齢者運動機能向上等のプログラムを提供し介護予防を図る事業であるため、状況を見守る。	
現在抱える課題と対策	課 題	介護保険制度見直しによる介護予防のあり方について今後検討が必要
	対 策	介護予防・日常生活支援総合事業等、今後の介護保険制度見直し時に対策を検討していく
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	一般高齢者介護予防施策として必要であると思われる。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 健康増進課	担当課長名	山田和彦
(※)第2期実施計画の事業名	予防接種事業	財務会計上の事業名	予防接種事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2064 1	財務会計上の短縮番号	3370
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第6節保健衛生の充実	
	項目	項目4感染症対策の推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	予防接種法に基づく各種予防接種を実施し、疾病の発生及びまん延を予防する。
事業の対象 (誰を、何を)	予防接種法に基づく年齢の範囲内の乳幼児等及び高齢者
事業の手段・方法 (どのように)	個別接種：麻しん、風しん、三種混合、ジフテリア・破傷風、日本脳炎、子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌、高齢者肺炎球菌及びインフルエンザ、風しんワクチン(成人用)
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 25 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	予防接種法

2 事業費等

区分		25年度 (決算)		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		208,482		232,323		226,782		285,613		97.6%
主な内訳	印刷製本費	699		877		672		845		76.6%
	予防接種委託料	202,574		227,985		223,642		277,256		98.1%
	予防接種扶助費	3,725		1,926		1,841		1,725		95.6%
人件費(人・千円)		1.50	11,700	1.80	12,400	0.75	3,340	1.45	7,310	41.7%
内訳	正職員	1.50	11,700	1.50	11,700	0.35	2,660	0.85	6,290	23.3%
	再任用短時間勤務職員		0	0.10	360		0		0	0.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0	0.20	340	0.40	680	0.60	1,020	200.0%
支出合計 A		220,182		244,723		230,122		292,923		94.0%
財源	国・府支出金	1,139		160		88		350		55.0%
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	219,043		244,563		230,034		292,573		94.1%
一般財源比率 C÷A		99.5%		99.9%		100.0%		99.9%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input checked="" type="checkbox"/> 2 実施予定		<input type="checkbox"/> 3 予定無し				
	上記の内容	高齢者のインフルエンザに係る一部負担金を1,000円→1,500円に見直し								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	すでに予防接種の実施については池田市医師会に委託済。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (予定)	目標値 (H30)
				<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	接種者数	人	28,478	31,944
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				接種率自体は伸びているが、池田市内の小児の医療機関不足もあり、目標達成にはいたらなかった。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)				予防接種自体は大変有効な手段と認識しているが、接種してもらい医療機関が少なく、かかりたくてもかかれぬという現実があり、大阪府にも要望を出しましたが、小児科の増が必要と思われる。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	高い接種率により疾病の発生及びまん延を予防している。平成28年10月より子どものB型肝炎の定期接種化。平成28年度より結核予防接種事業で実施していたBCG接種を予防接種事業にまとめる。	
現在抱える課題と対策	課題	定期接種が増えた場合の体制構築
	対策	接種機会の増加に伴い、小児科医だけでは対応できないため、内科医にも接種を依頼する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	感染症の予防には重要な施策であるが、定期接種の対象疾病の追加により、市の財政負担が膨らむ傾向にある。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 健康増進課	担当課長名	山田和彦
(※)第2期実施計画の事業名	結核予防接種事業	財務会計上の事業名	結核予防接種事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2064 1	財務会計上の短縮番号	3375
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第6節保健衛生の充実	
	項目	項目4感染症対策の推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	結核の発生及びまん延を予防する
事業の対象 (誰を、何を)	生後0か月から12か月未満の乳児
事業の手段・方法 (どのように)	集団接種方式によるBCG接種
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 27 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	予防接種法

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)	26 年度 (決算)	27 年度 (決算)	28 年度 (予算)	H27/H26
事業費(千円)		3,547	4,060	3,914	0	96.4%
主な内訳	報償金	1,426	1,619	1,660		102.5%
	消耗品費	20	24	13		54.2%
	医薬材料費	2,092	2,414	2,237		92.7%
人件費(人・千円)		0.50 3,900	0.60 4,070	0.70 4,140	0.00 0	116.7%
内訳	正職員	0.50 3,900	0.50 3,900	0.50 3,800	0 0	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員		0 0.10	170	0.20 340	0 200.0%	
支出合計 A		7,447	8,130	8,054	0	99.1%
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C		7,447	8,130	8,054	0	99.1%
一般財源比率 C÷A		100.0%	100.0%	100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	大幅なコストの増加となる。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	接種者数	人	671	794	784	-	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	接種率	%	84.2	95.8	91.7	-	-
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	個人通知	人	800	840	870	-	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						-	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						-	-
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		見直しにより、接種率は一時的に下がったが順調に接種率が伸びており、高い接種率と考えられる。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	事業自体は大変有効な事業と考える。現在集団での接種のみになっているが、将来的には個別接種も考えられるが、接種をしてもらう医療機関が少なく、個別接種するには、接種体制の整備が必要と考える。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 25 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	生後0か月から6か月未満の対象年齢が、生後0か月から12か月未満の乳児に見直し	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	高い接種率により結核の発生及びまん延の予防が図られているが、平成25年度は「標準的な接種期間」の見直しに伴い接種率が一時的に下がった。平成28年度より予防接種事業に事業をまとめる。	
現在抱える課題と対策	課 題	受診率の維持・向上
	対 策	事業の普及啓発・PRに努める。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	地域の結核予防を担う事業として継続。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 健康増進課	担当課長名	山田和彦
(※)第2期実施計画の事業名	結核検診事業	財務会計上の事業名	結核検診事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2064 1	財務会計上の短縮番号	3385
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第6節保健衛生の充実	
	項目	項目4感染症対策の推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	結核を早期発見し、早期治療へ繋げる
事業の対象 (誰を、何を)	65歳以上の市民
事業の手段・方法 (どのように)	住民健康診査と同時実施
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 27 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	感染症法第53条の2(定期的健康診断)第3項

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		15,803		16,644		16,925		18,079		101.7%
主な内訳	検査委託料	15,802		16,643		16,925		18,079		101.7%
										-
人件費(人・千円)		0.05	390	0.05	390	0.20	930	0.30	1,080	400.0%
内訳	正職員	0.05	390	0.05	390	0.10	760	0.10	740	200.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0	0.10	170	0.20	340	-
支出合計 A		16,193		17,034		17,855		19,159		104.8%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	16,193		17,034		17,855		19,159		104.8%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	池田市医師会に委託済
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	受診者数	人	9,107	9,315	9,496	10,010	10,000
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	年間事業冊子配布	世帯	48,600	49,400	49,400	49,400	49,400
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	広報誌掲載	回	6	6	6	6	6
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				受診者数が目標に達していないが、近い数になっている。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)				個別住民健康診査との同時受診のため、集団の住民健康診査受診者については、対象者が少ないと思われるため結核検診を見送っている現状がある。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	結核の早期発見、早期治療が図られている。	
現在抱える課題と対策	課 題	受診率の維持・向上
	対 策	事業の普及啓発・PRに努める。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	地域の結核予防を担う事業として継続。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	環境部 業務センター		担当課長名	西田 忠由	
(※)第2期実施計画の事業名	防疫及び公衆便所清掃維持管理事業		財務会計上の事業名	防疫及び公衆便所清掃維持管理事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2064	2	財務会計上の短縮番号	3450	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第6節保健衛生の充実			
	項目	項目4感染症対策の推進			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	公衆衛生の維持・向上・回復及び公衆便所の快適な供用に資する
	水路・下水道及び条例設置の公衆便所
事業の手段・方法 (どのように)	(一財)池田市公共施設管理公社に業務を委託し、水路・下水道管内の害虫駆除や感染症発生時の消毒及び市内4箇所を設置の公衆便所の維持管理を実施
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 10 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第27条・28条、公衆便所設置条例

2 事業費等

区分		25年度 (決算)		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		8,815		10,151		10,046		10,258		99.0%
主な内訳	補助金	8,815		10,151		10,046		10,258		99.0%
										-
人件費(人・千円)		0.10	780	0.10	780	0.20	1,520	0.20	1,480	200.0%
内訳	正職員	0.10	780	0.10	780	0.20	1,520	0.20	1,480	200.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		9,595		10,931		11,566		11,738		105.8%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	9,595		10,931		11,566		11,738		105.8%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	業務を適切に実施済
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	レナトップ乳剤散布	ℓ	19	15	18	20	20
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	ハイカブシン粒剤散布	kg	21	25	25	30	30
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				害虫の発生が抑制されるとともに、公衆便所の清潔が保持されている。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	感染症予防及び公衆便所設置条例に基づき実施している事業であるが、老朽化等現状を踏まえた公衆便所のあり方の検討が必要。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	防疫については害虫等の発生抑制、公衆便所については市民や観光客への利便性など、現状維持の取組と考える。	
現在抱える課題とその対策	課 題	公衆便所(特に新町と久安寺)の老朽化と維持管理の問題。
	対 策	公園トイレの清掃も公社補助金にて対応だが、公衆便所と共に一括にて市より入札できるか検討。防疫に関しては直営に戻す余地もあり。(⇒当事業に係る公社補助金が0円となるが。)
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	公共施設管理公社補助金の見直しと並行して、防疫の直営化及び公衆便所と公園トイレの清掃の一本化と併せて、公衆便所の一部廃止か改築も検討する事。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	環境部環境にやさしい課		担当課長名	水浦 邦子
(※)第2期実施計画の事業名	野良猫対策事業		財務会計上の事業名	野良猫対策事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2064	4	財務会計上の短縮番号	3415
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第6節保健衛生の充実		
	項目	項目4感染症対策の推進		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	野良猫の繁殖を継続的に抑制する事により、地域住民と共生できる良好な生活環境を確保する。
事業の対象 (誰を、何を)	市民、市内獣医師
事業の手段・方法 (どのように)	私費で行われている不妊・去勢手術に補助することにより、市民負担を軽減する。 なお、補助金については手術費用5,000円/匹とし、獣医師に支払う。
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 時限(平成 27 年度 ～ 平成 31 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市野良猫不妊・去勢手術支援事業実施要綱

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)						234		250		-
主な 内訳	補助金					234		250		-
										-
人件費(人・千円)		0.00	0	0.00	0	0.13	870	0.09	552	-
内 訳	正職員	0		0		0.11		836		518
	再任用短時間勤務職員	0		0		0		0		0
	任期付職員(フルタイム)	0		0		0		0		0
	任期付職員(短時間勤務)	0		0		0		0		0
	非常勤職員	0		0		0		0		0
	臨時的任用職員	0		0		0.02		34		34
支出合計 A		0		0		1,104		802		-
財 源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	0		0		1,104		802		-
一般財源比率 C÷A						100.0%		100.0%		-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	補助事業であり、件数も限られているため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	野良猫不妊。去勢手術補助件数	件(頭)	-	-	49		
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		平成27年度からの新規事業であるため。						
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		補助金の交付により、将来的な野良猫の繁殖が抑制されているものと考えられるため。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 28 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	補助額について、5,000円/頭から手術費の1/2上限5,000円に変更したもの。	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容		
現在抱える課題と対策	課 題	本事業とともに、野良猫へのエサやりなどの広報活動が必要。
	対 策	広報誌などを通じて、周知を図っていく。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	本事業は、良好な自然環境を背景とした、動物との共生を可能とするまちをめざして実施するものであり、5年後や10年後に事業の成果があらわれるものである。そのため継続的な施策の実施が必要。	

担当部署名	環境部 業務センター	担当課長名	西田 忠由
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	池田駅前広場公衆便所改修工事
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	3451
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第6節保健衛生の充実	
	項目	項目4感染症対策の推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

### 1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市民や外国人を含む観光客に対して、誰にでも使いやすい公衆便所を目指す
事業の対象 (誰を、何を)	池田駅前広場公衆便所
事業の手段・方法 (どのように)	3基ある和式便所を洋式に変更し、内外装のリニューアル、外国人にもわかりやすいサイン看板の設置
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 時限(平成 27 年度～平成 27 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	公衆便所設置条例

### 2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)						8,413				-
主な 内訳	請負費					8,413				-
										-
人件費(人・千円)		0.00	0	0.00	0	0.15	1,140	0.00	0	-
内 訳	正職員		0		0	0.15	1,140		0	-
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		0		0		9,553		0		-
財 源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )					8,413				-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	0	0		0	1,140		0	-	
一般財源比率 C÷A						11.9%				-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 18 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				-
上記の内容										-

### 3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

### 4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	和式から洋式便器に変更	箇所			3		
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				リニューアル工事に関しては、池田地域コミュニティ推進協議会からの要望もあり、望ましいリニューアルがなされたものと推測。				
有 効 性 ・ 効 率 性 評 価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			3基ある和式便所を洋式に変更し、内外装のリニューアル、外国人にもわかりやすいサイン看板の設置した事で、清潔で明るく使いやすいものとなったため。				

### 5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	きれいな状態を、できる限り長く保ちたい。	
現在抱える課題と対策	課 題	清掃については平日1回のみ。イベント後の週明けの月曜日などは、汚れがひどすぎる。
	対 策	てるてる広場の利用者に対して、トイレの簡易清掃を依頼。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	清掃の在り方などは今後の検討課題。	